

石 脇 西 保 育 園 未 満 児 棟 改 築 工 事
(建 築 主 体 工 事)

建築工事特記仕様書(Ⅱ)		特記事項		特記事項		特記事項		特記事項				
(平成26年版) ※平成26年5月1日以降適用												
7 鉄骨工事	1 鉄骨の製作工場	製作工場の加工能力 ※建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から認可を受けた指定性能評価機関(日本鉄骨評価センター及び全国鉄骨評価機構)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定めるつぎのグレードとして、国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・Sグレード・Hグレード・Mグレード・Rグレード・Jグレード ・監督員が承認した工場	(7.1.3)	2 施工管理技術者	※適用する ・適用しない	(7.1.3)	3 鋼材の種類	(7.2.1)	4 高力ボルト	(7.2.2)		
5 アンカーボルト	ボルトの種類	セットの種類	(7.2.4) (7.10.3)	6 柱底均しモルタル	柱底均しモルタル材料	(7.2.9) (7.10.3)	7 鉄骨製作精度	※「建築工事標準仕様書鉄骨工事(JASS6)」付録6「鉄骨精度検査基準」による	(7.3.3)	8 溶接継ぎ	開先の形状 ・図示()・()による (7.6.4) スカラップの形状 ・図示()・()による (7.6.7) エンドタブの切断部分 ・見え隠しとなる部分 ・切断しない ・全て切断する ・図示()による (7.6.11) 溶接部の試験	(7.6.11)
9 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	10 溶融垂れ止め	垂れ止めの種類	(7.12.3) (14.2.3)	11 タイル材料	タイルの形状、寸法、種類	(11.2.2) (11.3.2) (11.4.2)			
12 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	13 タイル材料	タイルの形状、寸法、種類	(11.2.2) (11.3.2) (11.4.2)	14 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
15 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	16 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	17 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
18 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	18 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	19 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
20 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	20 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	21 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
22 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	22 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	23 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
24 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	24 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	25 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
26 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	26 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	27 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
28 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	28 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	29 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
30 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	30 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	31 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
32 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	32 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	33 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
34 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	34 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	35 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
36 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	36 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	37 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
38 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	38 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	39 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
40 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	40 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	41 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
42 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	42 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	43 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
44 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	44 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	45 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
46 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	46 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	47 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
48 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	48 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	49 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
50 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	50 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	51 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
52 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	52 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	53 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
54 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	54 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	55 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
56 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	56 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	57 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
58 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	58 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	59 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
60 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	60 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	61 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
62 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	62 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	63 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
64 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	64 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	65 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
66 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	66 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	67 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
68 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	68 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	69 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
70 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	70 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	71 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
72 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	72 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	73 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
74 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	74 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	75 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
76 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	76 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	77 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
78 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	78 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	79 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
80 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	80 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	81 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
82 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	82 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	83 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
84 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	84 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	85 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
86 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	86 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	87 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
88 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	88 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	89 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
90 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	90 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	91 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
92 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	92 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	93 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
94 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	94 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	95 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
96 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	96 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	97 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
98 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	98 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	99 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			
100 耐火被覆	耐火被覆	試験の種類	A O Q L 検査水準 備考	100 鋼材	鋼材の種類	(10.1)	101 鋼材	鋼材の種類	(10.1)			

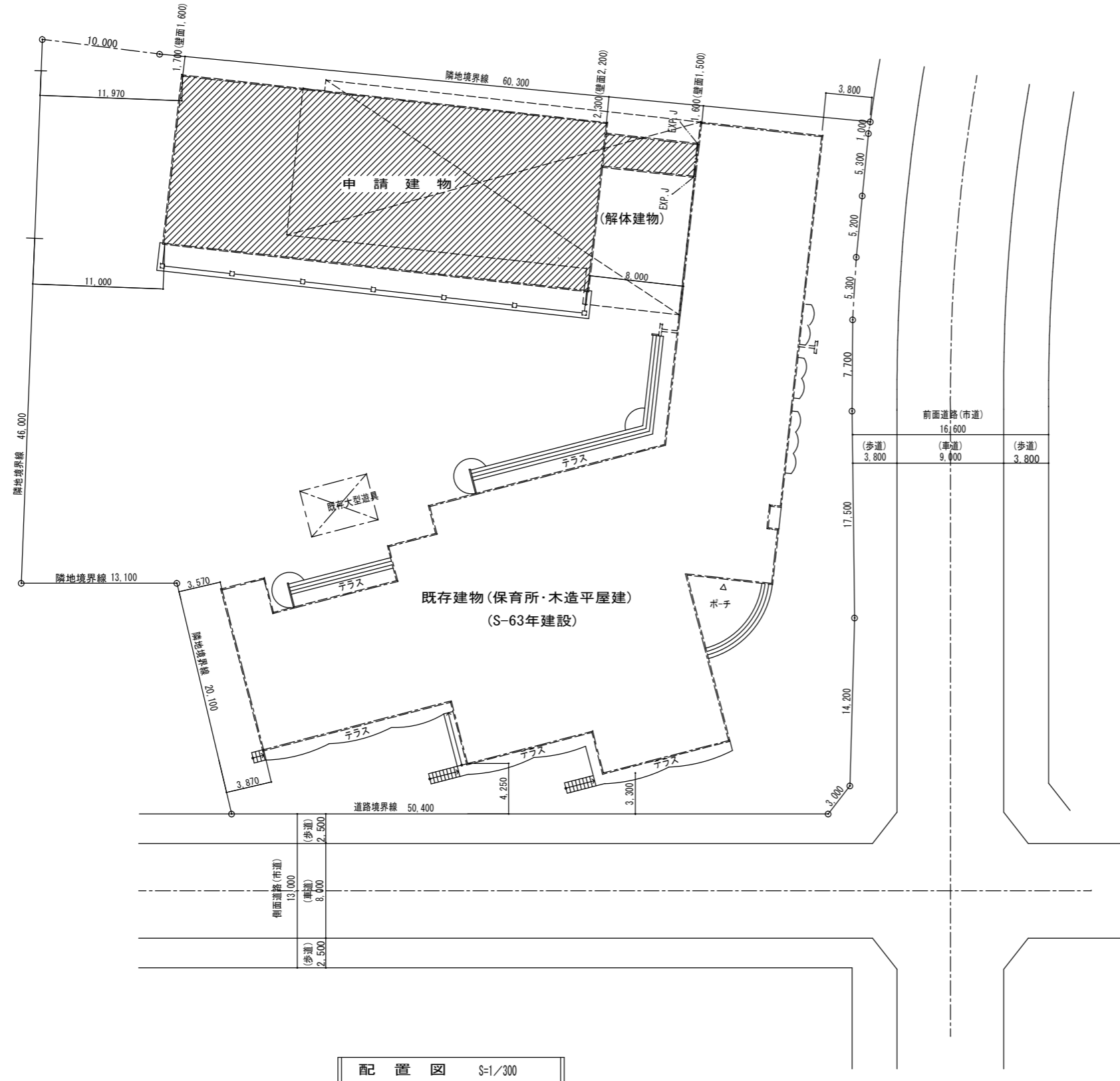
建築工事特記仕様書 (Ⅲ)

(平成26年版) ※平成26年5月1日以降適用

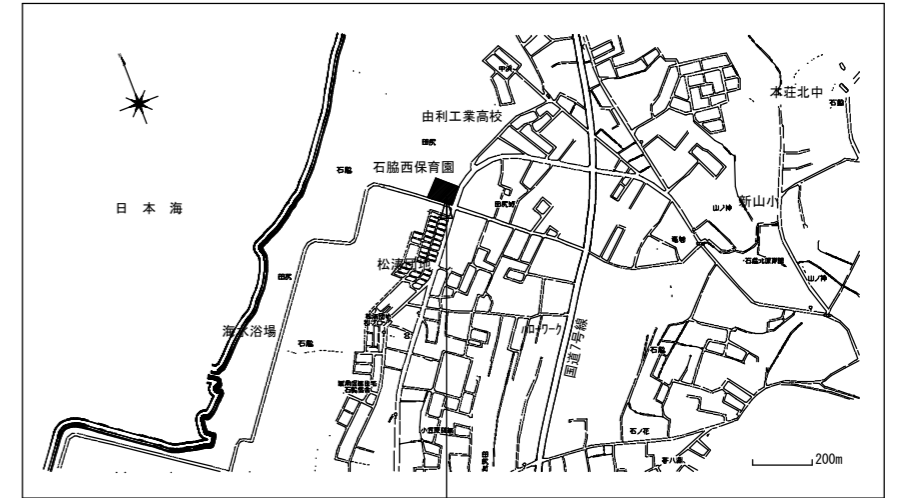
章	項目	特記事項																																			
1	ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	※ビニル床シート及びビニル床タイルは、JIS A5705に適合し、種類、厚さ、特殊機能を有する床材については、仕上表による。																																			
		ゴム床タイルの種類 ・天然ゴム ・合成ゴム ・ビニル床シート工法の熱溶接 施工箇所 ()																																			
2	視覚障害者用床タイル	材質 ※塩化ビニル製 寸法 ※300×300																																			
3	ビニル幅木	材質 ※軟質 ・硬質 厚さ ※2.0 高さ ※60 ・75 ・100																																			
4	カーペット敷き	カーペットの種類 (19.3.3~4) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種 類</th> <th>厚 さ</th> <th>工 法</th> <th>品 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	種 類	厚 さ	工 法	品 質																														
施工箇所	種 類	厚 さ	工 法	品 質																																	
5	合成樹脂塗床	(19.4.2~3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床</td> <td></td> <td>※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床</td> <td>・薄膜流し膜べ工法 ・厚膜流し膜べ工法 ・樹脂モルタル工法</td> <td>・平滑仕上げ ・防汚仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・薄塗型塗床材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	工法	仕上げの種類	・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床		※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ	・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床	・薄膜流し膜べ工法 ・厚膜流し膜べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ	・薄塗型塗床材																									
種別	工法	仕上げの種類																																			
・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床		※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ																																			
・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床	・薄膜流し膜べ工法 ・厚膜流し膜べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ																																			
・薄塗型塗床材																																					
6	フローリング張り	(19.5.2~6) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>工法</th> <th>材種</th> <th>大きさ(mm)等</th> <th>仕上塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・フローリング ボード</td> <td>・釘留工法(床本張り) ・釘留工法(直張り) ・接着工法</td> <td></td> <td>幅幅75 板長さ500以上</td> <td>・塗装品 ・無塗装品</td> </tr> <tr> <td>・フローリング ブロック</td> <td>・接着工法 ・材料埋め込み工法</td> <td></td> <td>・303×303</td> <td>・塗装品 ・無塗装品</td> </tr> <tr> <td>・モザイク パーケット</td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td>※303×303</td> <td>・塗装品 ・無塗装品</td> </tr> <tr> <td>複合1種 フローリング</td> <td>○釘留工法(床本張り)</td> <td>かば</td> <td>・A種 ・B種</td> <td>○塗装品</td> </tr> <tr> <td>複合2種 フローリング</td> <td>・釘留工法(直張り)</td> <td></td> <td>※C種</td> <td>・無塗装品</td> </tr> <tr> <td>複合3種 フローリング</td> <td>・接着工法</td> <td></td> <td>・75以上 板長さ900以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	工法	材種	大きさ(mm)等	仕上塗装	・フローリング ボード	・釘留工法(床本張り) ・釘留工法(直張り) ・接着工法		幅幅75 板長さ500以上	・塗装品 ・無塗装品	・フローリング ブロック	・接着工法 ・材料埋め込み工法		・303×303	・塗装品 ・無塗装品	・モザイク パーケット	・接着工法		※303×303	・塗装品 ・無塗装品	複合1種 フローリング	○釘留工法(床本張り)	かば	・A種 ・B種	○塗装品	複合2種 フローリング	・釘留工法(直張り)		※C種	・無塗装品	複合3種 フローリング	・接着工法		・75以上 板長さ900以上	
種別	工法	材種	大きさ(mm)等	仕上塗装																																	
・フローリング ボード	・釘留工法(床本張り) ・釘留工法(直張り) ・接着工法		幅幅75 板長さ500以上	・塗装品 ・無塗装品																																	
・フローリング ブロック	・接着工法 ・材料埋め込み工法		・303×303	・塗装品 ・無塗装品																																	
・モザイク パーケット	・接着工法		※303×303	・塗装品 ・無塗装品																																	
複合1種 フローリング	○釘留工法(床本張り)	かば	・A種 ・B種	○塗装品																																	
複合2種 フローリング	・釘留工法(直張り)		※C種	・無塗装品																																	
複合3種 フローリング	・接着工法		・75以上 板長さ900以上																																		
7	畳敷き	畳の種類 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳床・KT-I・KT-II・KT-III・KT-X・KT-N) (19.6.2)																																			
8	石膏ボード、その他ボード及び合板張り	合板仕上 (19.7.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>接着の程度</th> <th>特殊処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○普通合板</td> <td>表面の材質 (○ラワン程度 ・シナ程度) 板面の品質 広葉樹 ○1等 ・2等 針葉樹 ・A・B○C・D</td> <td>○1類 ・2類</td> <td>・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>樹種 ()</td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>表面加工 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装</td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理</td> </tr> </tbody> </table>	合板の種類	規格等	接着の程度	特殊処理	○普通合板	表面の材質 (○ラワン程度 ・シナ程度) 板面の品質 広葉樹 ○1等 ・2等 針葉樹 ・A・B○C・D	○1類 ・2類	・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理	・天然木化粧合板	樹種 ()	・1類 ・2類	・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理	・特殊加工化粧合板	表面加工 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・1類 ・2類	・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理																			
合板の種類	規格等	接着の程度	特殊処理																																		
○普通合板	表面の材質 (○ラワン程度 ・シナ程度) 板面の品質 広葉樹 ○1等 ・2等 針葉樹 ・A・B○C・D	○1類 ・2類	・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理																																		
・天然木化粧合板	樹種 ()	・1類 ・2類	・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理																																		
・特殊加工化粧合板	表面加工 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・1類 ・2類	・防虫処理 ・防湿処理 ・防炎処理																																		
9	断熱材	(19.7.2) 断熱材の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>種別(織別)</th> <th>厚さ</th> <th>品 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○種押出法キリシタフォーム</td> <td>○種b</td> <td>・30mm</td> <td>JIS A 9511の規格品</td> </tr> <tr> <td>・A種硬質ウレタンフォーム</td> <td>・3種b</td> <td>・25mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A種軟質ウレタンフォーム</td> <td>・</td> <td>○種a</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・吹付け硬質ウレタンフォーム</td> <td>※A種1 難燃性3級</td> <td>※100mm</td> <td>JIS A 9526による</td> </tr> <tr> <td>○グラスウール</td> <td>※住宅用断熱材</td> <td>※100mm ・50mm</td> <td>JIS A 9521による</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	種別(織別)	厚さ	品 質	○種押出法キリシタフォーム	○種b	・30mm	JIS A 9511の規格品	・A種硬質ウレタンフォーム	・3種b	・25mm		・A種軟質ウレタンフォーム	・	○種a		・吹付け硬質ウレタンフォーム	※A種1 難燃性3級	※100mm	JIS A 9526による	○グラスウール	※住宅用断熱材	※100mm ・50mm	JIS A 9521による											
種 別	種別(織別)	厚さ	品 質																																		
○種押出法キリシタフォーム	○種b	・30mm	JIS A 9511の規格品																																		
・A種硬質ウレタンフォーム	・3種b	・25mm																																			
・A種軟質ウレタンフォーム	・	○種a																																			
・吹付け硬質ウレタンフォーム	※A種1 難燃性3級	※100mm	JIS A 9526による																																		
○グラスウール	※住宅用断熱材	※100mm ・50mm	JIS A 9521による																																		

章	項目	特記事項																				
20	1 フリーアクセスフロア	(20.2.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>品 質 ・ 性 能 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 要 部 材</td> <td>超高強度軽量コンクリート+リサイクル樹脂</td> </tr> <tr> <td>表 面 材</td> <td>鋼板+無鉛カチオン塗装</td> </tr> <tr> <td>寸 法</td> <td>H40×600×600</td> </tr> <tr> <td>耐 荷 重</td> <td>・3000N ・5000N</td> </tr> <tr> <td>耐 震 性</td> <td>・0.6 ・1.0</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項 目	品 質 ・ 性 能 等	主 要 部 材	超高強度軽量コンクリート+リサイクル樹脂	表 面 材	鋼板+無鉛カチオン塗装	寸 法	H40×600×600	耐 荷 重	・3000N ・5000N	耐 震 性	・0.6 ・1.0	そ の 他							
項 目	品 質 ・ 性 能 等																					
主 要 部 材	超高強度軽量コンクリート+リサイクル樹脂																					
表 面 材	鋼板+無鉛カチオン塗装																					
寸 法	H40×600×600																					
耐 荷 重	・3000N ・5000N																					
耐 震 性	・0.6 ・1.0																					
そ の 他																						
21	2 可動間仕切	(20.2.3) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>種 類 ・ 性 能 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構 造 形 式</td> <td>・スタッド式密閉形</td> </tr> <tr> <td>構 成 材</td> <td>・アルミニウム合金系 ・スチール系</td> </tr> <tr> <td>遮 音 性</td> <td>・36dB以上</td> </tr> <tr> <td>表 面 材</td> <td>・焼付塗装鋼板(標準色) t=0.5以上</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	種 類 ・ 性 能 等	構 造 形 式	・スタッド式密閉形	構 成 材	・アルミニウム合金系 ・スチール系	遮 音 性	・36dB以上	表 面 材	・焼付塗装鋼板(標準色) t=0.5以上										
項 目	種 類 ・ 性 能 等																					
構 造 形 式	・スタッド式密閉形																					
構 成 材	・アルミニウム合金系 ・スチール系																					
遮 音 性	・36dB以上																					
表 面 材	・焼付塗装鋼板(標準色) t=0.5以上																					
22	3 移動間仕切	(20.2.4) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>種 類 ・ 性 能 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハネル操作方式</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>ハネル表面材の材質及び仕上げ</td> <td>・製造所仕様の化粧鋼板(標準色) t=0.5以上</td> </tr> <tr> <td>ハネル任意設置の操作方式</td> <td>・ハンドル回転式 ・ワンタッチ上下式</td> </tr> <tr> <td>遮音性</td> <td>※36dB以上 ・36dB未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>取り付け用あと施工アンカーの材質、寸法等は図示又は製造所の仕様による。</p>	項 目	種 類 ・ 性 能 等	ハネル操作方式	・	ハネル表面材の材質及び仕上げ	・製造所仕様の化粧鋼板(標準色) t=0.5以上	ハネル任意設置の操作方式	・ハンドル回転式 ・ワンタッチ上下式	遮音性	※36dB以上 ・36dB未満										
項 目	種 類 ・ 性 能 等																					
ハネル操作方式	・																					
ハネル表面材の材質及び仕上げ	・製造所仕様の化粧鋼板(標準色) t=0.5以上																					
ハネル任意設置の操作方式	・ハンドル回転式 ・ワンタッチ上下式																					
遮音性	※36dB以上 ・36dB未満																					
23	4 トイレブース	(20.2.5) ハネル表面材 ・メラミン樹脂 ・ポリエステル樹脂																				
24	5 階段滑止め	(20.2.6) 材質 ステンレス(SUS304) ビニルタイル入り(幅約35mm) 取り付け方法 ※接着工法 ・埋込み工法																				
25	6 黒板	(20.2.8) 種別及び色 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>規 格 名 称</th> <th>色 彩</th> <th>形 状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ホーロー</td> <td></td> <td></td> <td>・平面 ・曲面</td> </tr> <tr> <td>・焼き付け</td> <td>JIS S 8045の規格品</td> <td></td> <td>・スクリーン引分け</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	規 格 名 称	色 彩	形 状	・ホーロー			・平面 ・曲面	・焼き付け	JIS S 8045の規格品		・スクリーン引分け								
種 別	規 格 名 称	色 彩	形 状																			
・ホーロー			・平面 ・曲面																			
・焼き付け	JIS S 8045の規格品		・スクリーン引分け																			
26	7 衝突防止表示	(20.2.10) 市販品 材質 ・ 寸法 ・																				
27	8 室名札	() 市販品 ・片面 ・両面 材質 () カラー () 文字 ・OP ・彫込みOP 取付形状 ()																				
28	9 煙突ライニング	(20.2.11) ・安全使用温度 ・400℃ ・650℃																				
29	10 プラインド	(20.2.12) プラインド形式 <table border="1"> <thead> <tr> <th>形 式</th> <th>・機型プラインド</th> <th>・縦型プラインド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スラットの材質</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>開 閉 方 式</td> <td>・ギヤ式 ・コード式 ・2本操作コード式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラットの幅(mm)</td> <td>・75 ・100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	形 式	・機型プラインド	・縦型プラインド	スラットの材質			開 閉 方 式	・ギヤ式 ・コード式 ・2本操作コード式		スラットの幅(mm)	・75 ・100		そ の 他							
形 式	・機型プラインド	・縦型プラインド																				
スラットの材質																						
開 閉 方 式	・ギヤ式 ・コード式 ・2本操作コード式																					
スラットの幅(mm)	・75 ・100																					
そ の 他																						
30	11 ロールスクリーン	(20.2.13) 操作方式 ・ワンタッチ式 ・チェーン式																				
31	12 カーテン	(20.2.14) 名称品質など ひだの種類 形 式 引き分け種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ひだの種類</th> <th>形 式</th> <th>引き分け種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・片引き</td> <td></td> <td>・手引き ・ひも引き ・電動</td> </tr> <tr> <td>・引分け</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>品質は参考商品名とする。</p>	ひだの種類	形 式	引き分け種類	・片引き		・手引き ・ひも引き ・電動	・引分け													
ひだの種類	形 式	引き分け種類																				
・片引き		・手引き ・ひも引き ・電動																				
・引分け																						
32	15 カーテンレール	(20.2.14) 材質 ※ステンレス製 ・アルミニウム製 形状 ※D型又は角型 ・C型																				
33	14 点検口	(19.7.2) 施工箇所 材 種 寸 法 形 式 <table border="1"> <thead> <tr> <th>天 井</th> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>形 式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○アルミニウム製</td> <td></td> <td>※450×450</td> <td>※隠線タイプ</td> </tr> <tr> <td>○樹脂枠製</td> <td></td> <td>・600×600</td> <td>・目地タイプ</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>※アルミニウム製</td> <td>・450×450</td> <td>※貼付用</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ステンレス製</td> <td>※600×600</td> <td>・充積用</td> </tr> </tbody> </table> <p>屋外 ※コンクリート製 ・磁器質タイル(・100角 ・150角 ・300角) 屋内 ※B.L商品(システム ・) トラップ付き ※B.L商品(システム ・) バックガード(○有 ・無)</p>	天 井	材 種	寸 法	形 式	○アルミニウム製		※450×450	※隠線タイプ	○樹脂枠製		・600×600	・目地タイプ	床	※アルミニウム製	・450×450	※貼付用		※ステンレス製	※600×600	・充積用
天 井	材 種	寸 法	形 式																			
○アルミニウム製		※450×450	※隠線タイプ																			
○樹脂枠製		・600×600	・目地タイプ																			
床	※アルミニウム製	・450×450	※貼付用																			
	※ステンレス製	※600×600	・充積用																			
34	15 ステンレス流し台	() ※B.L商品(システム ・)																				
35	16 コンロ台	() ※B.L商品(システム ・)																				
36	17 つり戸棚	() ○1段 ・2段																				
37	18 水切り網	() 合板種 MDF、パーティクルボード、接着剤及び塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種																				
38	19 木製収納家具	() 屋外 ※コンクリート製 ・磁器質タイル(・100角 ・150角 ・300角) 屋内																				
39	20 視覚障害者用誘導ブロック	() 市販品 フック数 ○30 ・40 ・60 ・100 材質 ※金属製																				
40	21 かざ箱	() ○プラスチック製 厚さ5mm 文字は彫込みOP ステンレスビス止め																				
41	22 雪おろし表示板	() <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">雪 お ろ し 表 示 板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計積雪荷重</td> <td>1,000 N/m²</td> </tr> <tr> <td>(標準積雪量: 100 cm, 単位積雪: 20 N/m²あたり)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 計 者</td> <td>(住所 受注者名) (管理技術者氏名)</td> </tr> <tr> <td>施 工 者</td> <td>(住所 受注者名) (現場代理人氏名)</td> </tr> <tr> <td>完成年月日</td> <td>〇〇年〇〇月〇〇日</td> </tr> <tr> <td>注 意</td> <td>1 積雪量が標準積雪量の7割に達する場合は、雪おろしをしてください。 2 雪おろしは、積雪量だけで判断せず、「施設保全マニュアル」を参考に適切に対処してください。 3 積雪荷重が設計積雪荷重を超えた場合は、建物の損傷や倒壊の恐れがあります。</td> </tr> </tbody> </table>	雪 お ろ し 表 示 板		設計積雪荷重	1,000 N/m ²	(標準積雪量: 100 cm, 単位積雪: 20 N/m ² あたり)		設 計 者	(住所 受注者名) (管理技術者氏名)	施 工 者	(住所 受注者名) (現場代理人氏名)	完成年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	注 意	1 積雪量が標準積雪量の7割に達する場合は、雪おろしをしてください。 2 雪おろしは、積雪量だけで判断せず、「施設保全マニュアル」を参考に適切に対処してください。 3 積雪荷重が設計積雪荷重を超えた場合は、建物の損傷や倒壊の恐れがあります。						
雪 お ろ し 表 示 板																						
設計積雪荷重	1,000 N/m ²																					
(標準積雪量: 100 cm, 単位積雪: 20 N/m ² あたり)																						
設 計 者	(住所 受注者名) (管理技術者氏名)																					
施 工 者	(住所 受注者名) (現場代理人氏名)																					
完成年月日	〇〇年〇〇月〇〇日																					
注 意	1 積雪量が標準積雪量の7割に達する場合は、雪おろしをしてください。 2 雪おろしは、積雪量だけで判断せず、「施設保全マニュアル」を参考に適切に対処してください。 3 積雪荷重が設計積雪荷重を超えた場合は、建物の損傷や倒壊の恐れがあります。																					

章	項目	特記事項															
21	1 排水管	(21.2.1) 排水管用材料 ・通心力鉄筋コンクリート管 ○鍍銀ポリ塩化ビニル管 ○P・VU・RS-VU ・硬質ポリ塩化ビニル管継手															
22	2 グレーチング	(21.2.2) ※鋼製 ・ステンレス製															
23	3 鉄製マンホール蓋	(21.2.2) マンホール蓋は簡易防臭型とし、表面に用途別の標準文字付きとする。															
24	2 再生材	(22.1.3) ※使用する ・使用しない															
25	2 シャ断層及び凍上抑制層用材料	(22.2.3) シャ断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 凍上抑制層 ※再生クラッシュラン ・切込砂利又は切込砕石															
26	3 路床安定処理	(22.2.3) 路床安定処理用添加材料 ・セメント系 ・石灰系															
27	4 盛土材料	(22.2.3) 路床の盛土材料 「3章 土工事」埋戻し及び盛土の種類」による。															
28	5 路床土の支持力比(CBR)試験	(22.2.5) ※行わない ・行う (※乱した土 ・乱さない土)															
29	6 路床締固め度試験	(22.2.5) ※行わない ・行う															
30	7 路盤材料	(22.3.3) ※再生材のクラッシュラン RC-40 ・砕石のクラッシュラン C-40															
31	8 路盤の締固め度試験	(22.3.5) ※行わない ・行う															
32	9 アスファルト舗装	(22.4.4) 加熱アスファルト混合物の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>表 層</th> <th>※再生粗粒アスファルトギャップ混合物(13F) ・細粒アスファルトギャップ混合物(13F)</th> </tr> <tr> <th>基 層</th> <th>※再生粗粒アスファルト混合物(20) ・粗粒アスファルト混合物(20)</th> </tr> </thead> </table>	表 層	※再生粗粒アスファルトギャップ混合物(13F) ・細粒アスファルトギャップ混合物(13F)	基 層	※再生粗粒アスファルト混合物(20) ・粗粒アスファルト混合物(20)											
表 層	※再生粗粒アスファルトギャップ混合物(13F) ・細粒アスファルトギャップ混合物(13F)																
基 層	※再生粗粒アスファルト混合物(20) ・粗粒アスファルト混合物(20)																
33	10 コンクリート舗装	(22.5.3) アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う (22.4.6) 締固め度試験 ※行わない ・行う (22.4.6) 早強セメント ・使用する ※使用しない (22.5.3) 消練金網 ※あり ・なし															
34	11 カラー舗装	(22.6.2) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>区分</th> <th>車道部の基層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※加熱系アスファルト混合物</td> <td>・車道</td> <td>・有</td> </tr> <tr> <td>・常温系樹脂系混合物</td> <td>・歩道</td> <td>・無</td> </tr> <tr> <td>・常温系シート工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・常温系塗布工法</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	区分	車道部の基層	※加熱系アスファルト混合物	・車道	・有	・常温系樹脂系混合物	・歩道	・無	・常温系シート工法			・常温系塗布工法		
種別	区分	車道部の基層															
※加熱系アスファルト混合物	・車道	・有															
・常温系樹脂系混合物	・歩道	・無															
・常温系シート工法																	
・常温系塗布工法																	
35	12 透水性アスファルト舗装	(22.7.3) アスファルトの種類 ※改質アスファルトI型(車道部) ※改質アスファルトII型(歩道部) 透水性アスファルト混合物の抽出試験 ・行う ※行わない (22.7.6)															
36	13 排水性アスファルト舗装	(22.8.3) アスファルトの種類 ・改質アスファルトI型 ※改質アスファルトII型 排水性アスファルト混合物の抽出試験 ・行う ※行わない (22.8.6)															
37	14 ブロック系舗装	(22.9.2) ・コンクリート平板舗装 ※砂目地 ・モルタル目地 (22.9.3) ・インターロッキングブロック舗装 色彩、表面加工 ※標準品 () ・舗石舗装 石材の種類 () (22.9.3) 舗石の基層 ※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装															
38	15 境内砂利敷き	(22.11.2) 砂利敷き種別 ※A種(通路) ※B種(建物周囲)															
39	1 緑地基盤	(23.2.2) ※適用する ・適用しない <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>樹 木 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・D種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	樹 木 等	・A種		・B種		・C種		・D種						
種 別	樹 木 等																
・A種																	
・B種																	
・C種																	
・D種																	
40	2 締込み用土	(23.2.3) ・現場発生の良質土 ○粘土															
41	3 芝	(23.4.2) 種別 ・こうらじ芝の類 ・野芝の類 ・吹付けは種															



配置図 S=1/300




付近見取図

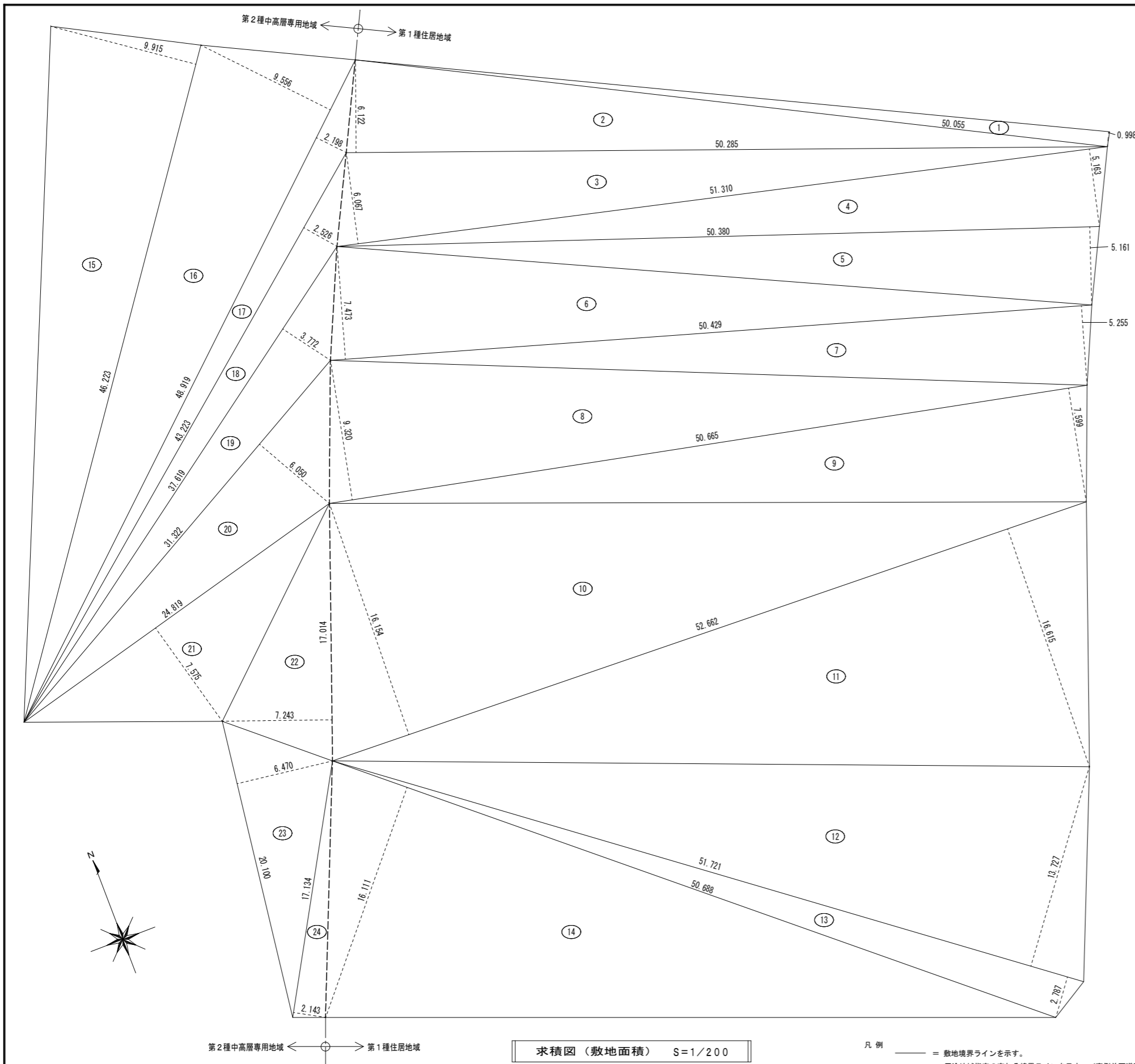
申請地: 由利本荘市石脇字田尻30番地12

面積表

	(m ²)		
	申請部分	申請以外の部分	合計
敷地面積			4,020.68
建築面積	606.40	1,110.50	1,716.90
床面積	534.40	1,082.36	1,616.76
延床面積	534.40	1,082.36	1,616.76

※ 解体部分延床面積 475.78

特記・訂正	工事名称 石脇西保育園未満児改築工事	 一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称 付近見取図・配置図・面積表	製図年月日 H26 . 6 .
						図面番号 A — 3



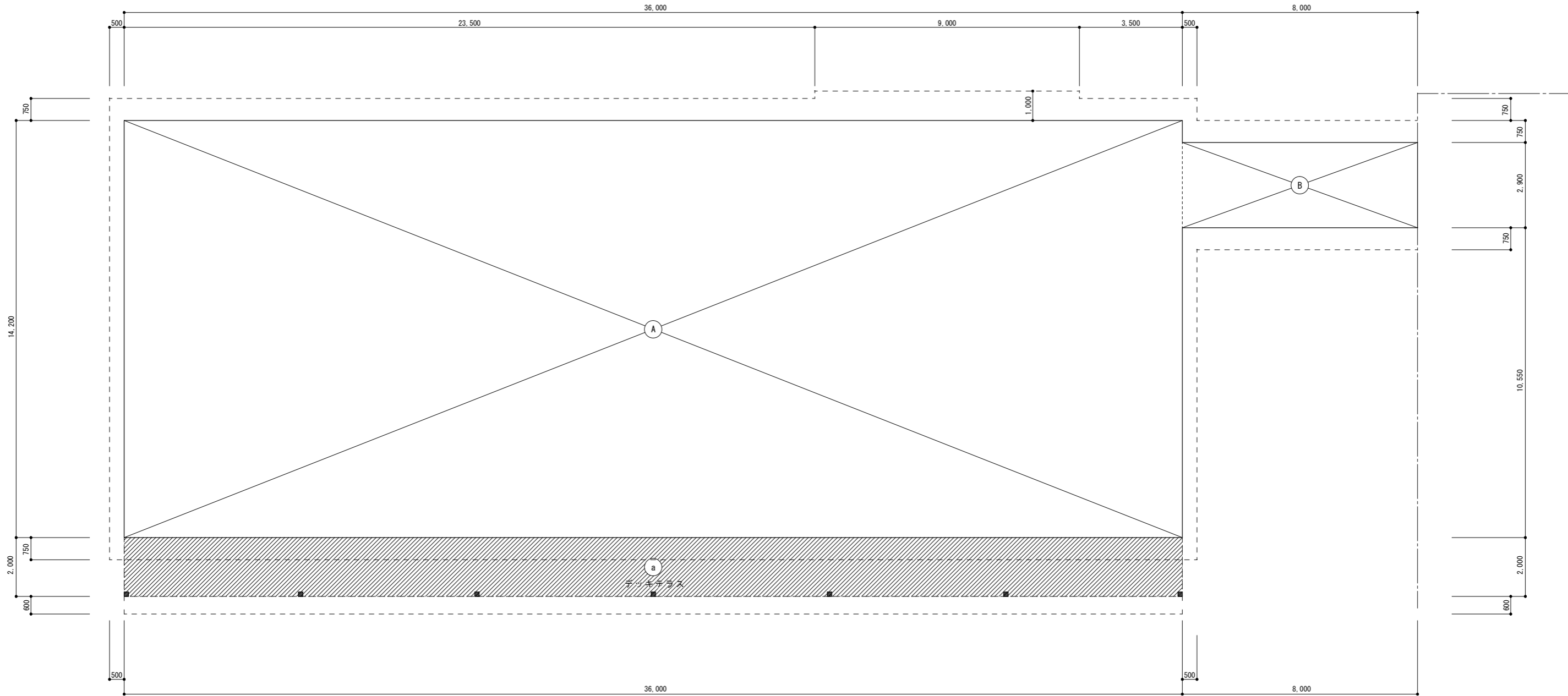
求積表 (敷地面積)

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	50.055	0.998	49.954890	24.9774450
2	50.285	6.122	307.844770	153.9223850
3	51.310	6.067	311.297770	155.6488850
4	51.310	5.163	264.913530	132.4567650
5	50.380	5.161	260.011180	130.0055900
6	50.429	7.473	376.855917	188.4279585
7	50.429	5.255	265.004395	132.5021975
8	50.665	9.320	472.197800	236.0989000
9	50.665	7.599	385.003335	192.5016675
10	52.662	16.154	850.701948	425.3509740
11	52.662	16.615	874.979130	437.4895650
12	51.721	13.727	709.974167	354.9870835
13	51.721	2.787	144.146427	72.0732135
14	50.688	16.111	816.634368	408.3171840
合計				3,044.7598135
(第1種住居地域) 敷地面積				3,044.75 m ²
15	46.223	9.915	458.301045	229.1505225
16	48.919	9.556	467.469964	233.7349820
17	48.919	2.198	107.523962	53.7619810
18	43.223	2.526	109.181298	54.5906490
19	37.619	3.772	141.898868	70.9494340
20	31.322	6.050	189.498100	94.7490500
21	24.819	7.575	188.003925	94.0019625
22	17.014	7.243	123.232402	61.6162010
23	20.100	6.470	130.047000	65.0235000
24	17.134	2.143	36.718162	18.3590810
合計				975.9373630
(第2種中高層専用地域) 敷地面積				975.93 m ²
3,044.75 + 975.93 =				4,020.68
全敷地面積				4,020.68 m ²

求積図 (敷地面積) S=1/200

凡例
 ——— = 敷地境界ラインを示す。
 - - - = 用途地域指定の変わる境界ラインを示す。(東側前面道路から50mのライン)

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事		求積図 (敷地面積)	求積表 (敷地面積)	図面番号 A — 4	



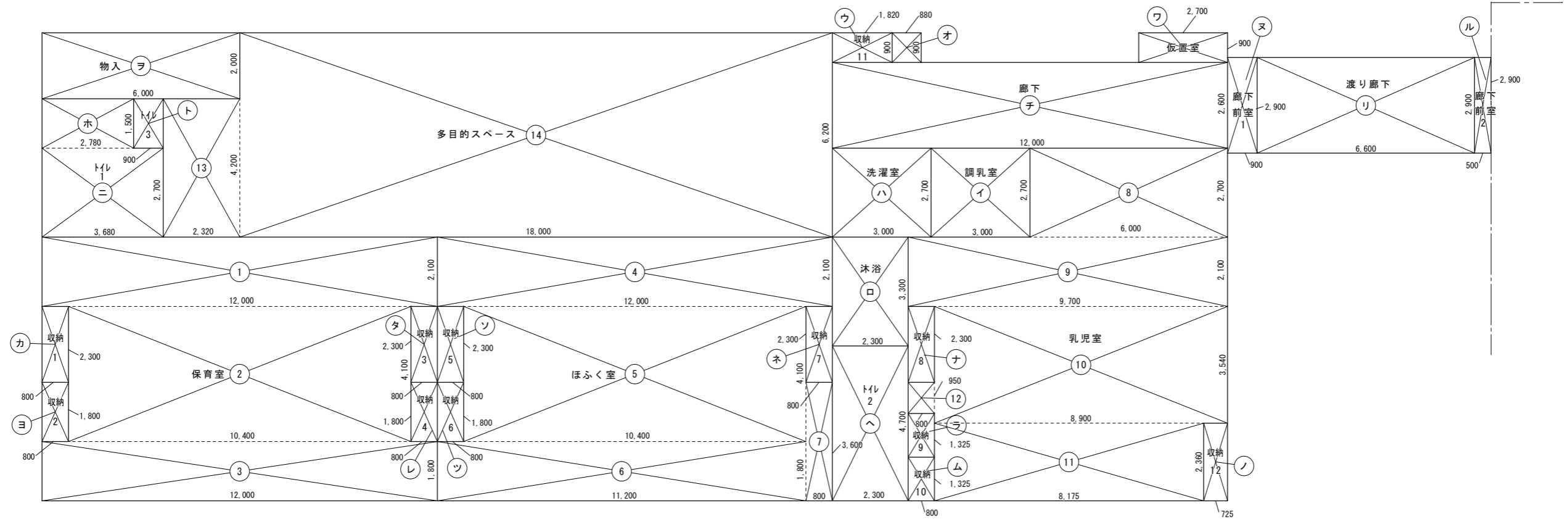
凡例
 // = 建築面積に含まれる部分を示す。
 - - - = 応先端ラインを示す。

建物求積図 (建築・床面積) S=1/100

建物求積表 (建築・床面積)

床面積 求積表			建築面積 求積表		
番号	計算式	面積	番号	計算式	面積
Ⓐ	36.000×14.200	511.200	Ⓐ	36.000×2.000	72.000
Ⓑ	8.000×2.9000	23.200		計	72.000
	計	534.400		$534.400 + 72.000 =$	606.400
	床面積	534.400 m ²		建築面積	606.400 m ²

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				建物求積図 建物求積表	図面番号 A — 5



求積図 (各室面積) S=1/100

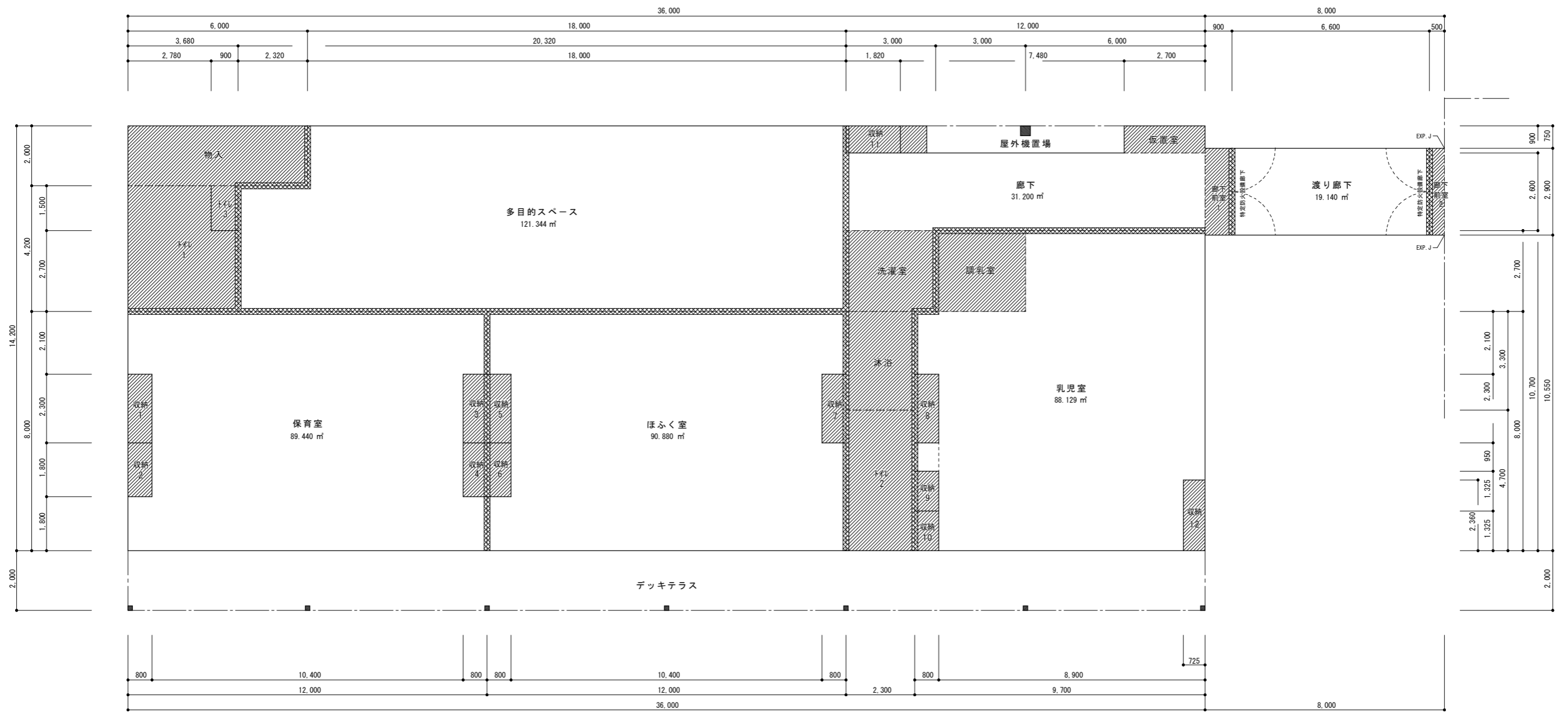
求積表 (各室面積)

居室部分の各室面積					居室以外の各室面積									
区分	室名	番号	計算式	面積	区分	室名	番号	計算式	面積	区分	室名	番号	計算式	面積
A	保育室	①	12.000 × 2.100 = 25.200	89.440 m ²		調乳室	①	3.000 × 2.700 = 8.100	8.100 m ²		収納 2	③	0.800 × 1.800 = 1.440	1.440 m ²
		②	10.400 × 4.100 = 42.640			沐浴	④	2.300 × 3.300 = 7.590	7.590 m ²		収納 3	④	0.800 × 2.300 = 1.840	1.840 m ²
		③	12.000 × 1.800 = 21.600			洗濯室	⑤	3.000 × 2.700 = 8.100	8.100 m ²	A	収納 4	⑤	0.800 × 1.800 = 1.440	1.440 m ²
B	ほふく室	④	12.000 × 2.100 = 25.200	90.880 m ²		トイレ 1	⑥	3.680 × 2.700 = 9.936	14.106 m ²		収納 5	⑥	0.800 × 2.300 = 1.840	1.840 m ²
		⑤	10.400 × 4.100 = 42.640			トイレ 2	⑦	2.780 × 1.500 = 4.170			収納 6	⑦	0.800 × 1.800 = 1.440	1.440 m ²
		⑥	11.200 × 1.800 = 20.160			トイレ 3	⑧	2.300 × 4.700 = 10.810	10.810 m ²		収納 7	⑧	0.800 × 2.300 = 1.840	1.840 m ²
		⑦	0.800 × 3.600 = 2.880								収納 8	⑨	0.800 × 2.300 = 1.840	1.840 m ²
C	乳児室	⑧	6.000 × 2.700 = 16.200	88.129 m ²	D	廊下	⑨	12.000 × 2.600 = 31.200	31.200 m ²		収納 9	⑩	0.800 × 1.325 = 1.060	1.060 m ²
		⑨	9.700 × 2.100 = 20.370			廊下	⑩	6.600 × 2.900 = 19.140	19.140 m ²	E	渡り廊下	⑪	0.800 × 1.325 = 1.060	1.060 m ²
		⑩	8.900 × 3.540 = 31.506			廊下前室 1	⑪	0.900 × 2.900 = 2.610	2.610 m ²		収納 10	⑫	0.800 × 0.950 = 0.760	0.760 m ²
		⑪	8.175 × 2.360 = 19.293			廊下前室 2	⑫	0.500 × 2.900 = 1.450	1.450 m ²		収納 11	⑬	1.820 × 0.900 = 1.638	1.638 m ²
		⑫	0.800 × 0.950 = 0.760			物入	⑬	6.000 × 2.000 = 12.000	12.000 m ²		収納 12	⑭	0.725 × 2.360 = 1.711	1.711 m ²
D	多目的スペース	⑬	2.320 × 4.200 = 9.744	121.344 m ²		仮置室	⑭	2.700 × 0.900 = 2.430	2.430 m ²					
		⑭	18.000 × 6.200 = 111.600			収納 1	⑮	0.800 × 2.300 = 1.840	1.840 m ²					

排煙・換気・採光面積のチェック S=1/150

※ 窓の()内寸法は有効開口寸法を、有効面積計算の<>内数値は採光補正係数を示す。
 ※ 居室に関する排煙有効面積は、ハイライトの開口のみで検討(従ってその他の開口部は排煙設備とはしない)

室名	必要面積	有効面積	図
保育室 (収納4も面積に入れる)	排煙のチェック 90.88㎡ (床面積) 90.88㎡ × 1/50 = 1.818㎡	0.700 × 0.700 × 2 × 2 = 1.960㎡ 0.K	
	換気のチェック 90.88㎡ (床面積) 90.88㎡ × 1/20 = 4.544㎡	0.580 × 1.500 × 2 + 0.810 × 0.700 × 4 + 0.790 × 1.800 × 4 + 0.700 × 0.700 × 2 × 2 = 11.656㎡ 0.K	
	採光のチェック 90.88㎡ (床面積) 90.88㎡ × 1/5 = 18.176㎡	(1.195 × 1.500 × 2 + 1.650 × 0.700 × 4 + 1.650 × 1.800 × 4 + 0.700 × 0.700 × 2 × 2) × <3.0> = 66.135㎡ 0.K	
ほふく室 (収納6も面積に入れる)	排煙無窓のチェック 92.32㎡ (床面積) 92.32㎡ × 1/50 = 1.847㎡	0.700 × 0.700 × 2 × 2 = 1.960㎡ 0.K	
	換気のチェック 92.32㎡ (床面積) 92.32㎡ × 1/20 = 4.616㎡	0.580 × 1.500 × 2 + 0.810 × 0.700 × 4 + 0.790 × 1.800 × 4 + 0.700 × 0.700 × 2 × 2 = 11.656㎡ 0.K	
	採光無窓のチェック 92.32㎡ (床面積) 92.32㎡ × 1/5 = 18.464㎡	(1.195 × 1.500 × 2 + 1.650 × 0.700 × 4 + 1.650 × 1.800 × 4 + 0.700 × 0.700 × 2 × 2) × <3.0> = 66.135㎡ 0.K	
乳児室	排煙無窓のチェック 88.13㎡ (床面積) 88.13㎡ × 1/50 = 1.763㎡	0.700 × 0.700 × 2 × 2 = 1.960㎡ 0.K	
	換気のチェック 88.13㎡ (床面積) 88.13㎡ × 1/20 = 4.407㎡	0.580 × 1.500 × 1 + 0.810 × 0.700 × 3 + 0.790 × 1.800 × 3 + 0.700 × 0.700 × 2 × 2 + 0.810 × 1.200 × 3 = 11.713㎡ 0.K	
	採光無窓のチェック 88.13㎡ (床面積) 88.13㎡ × 1/5 = 17.626㎡	(1.195 × 1.500 × 1 + 1.650 × 0.700 × 3 + 1.650 × 1.800 × 3 + 0.700 × 0.700 × 2 × 2 + 1.650 × 1.200 × 3) × <3.0> = 66.202㎡ 0.K	
多目的スペース 廊下	排煙無窓のチェック 152.55㎡ (床面積) 152.55㎡ × 1/50 = 3.051㎡	0.700 × 0.700 × 2 × 4 = 3.920㎡ 0.K	
	換気のチェック (多目的スペース部分の面積とする) 121.35㎡ (床面積) 121.35㎡ × 1/20 = 6.068㎡	0.810 × 1.500 × 5 + 0.810 × 0.700 × 1 + 0.790 × 1.800 × 1 + 0.700 × 0.700 × 2 × 4 = 11.984㎡ 0.K	
	採光無窓のチェック (多目的スペース部分の面積とする) 121.35㎡ (床面積) 121.35㎡ × 1/5 = 24.270㎡	(0.700 × 0.700 × 2 × 4) × <3.00> + (1.650 × 1.500 × 4) × <0.93> + (1.650 × 1.500 × 1) × <2.75> + (1.650 × 0.700 × 1) × <1.33> + (1.650 × 1.800 × 1) × <0.33> = 30.289㎡ 0.K	
渡り廊下	排煙無窓のチェック 19.14㎡ (床面積) 19.14㎡ × 1/50 = 0.383㎡	0.810 × 0.550 × 2 = 0.891㎡ 0.K	
消防無窓階のチェック	1階 534.40㎡ (床面積) 534.40㎡ × 1/30 = 17.814㎡	0.790 × 1.800 × 14 = 19.908㎡ 0.K	



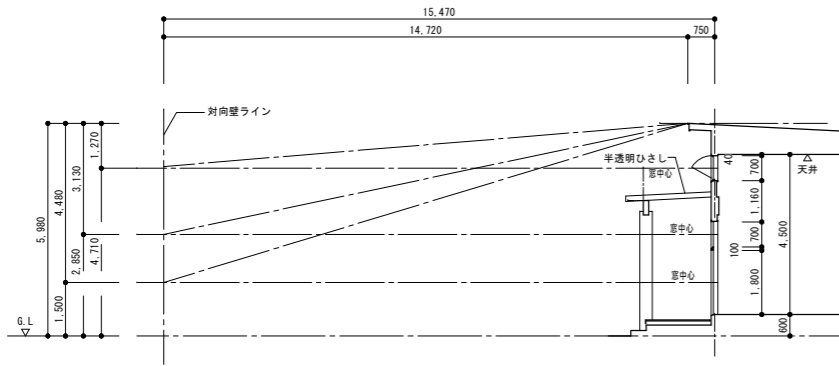
防火上主要な間仕切壁及び防煙区画図 S=1/100

- 凡例
- = 防火上主要な間仕切壁を示す。(防煙区画ラインでもある) 準耐火構造：石膏ボード(7)12.5・(7)12.5 (両面) (渡り廊下部分は、小屋裏隔壁でもある)
 - = 防煙区画ラインを示す。(防煙壁及び防煙垂れ壁)
 - = 排煙設備適用除外部分を示す。
 - 収納等—令第126条の2第1項第3号により
 - トイレ・物入れ・その他の室—H12建告1436号—4-ハ-21により
- ※ 防火上主要な間仕切壁の各仕様は、屋根下地まで達せしめることとし、その部分を貫通する配管は、その区画位置から1.0m以内の部分の不燃材料で塗り、貫通するダクトには、区画位置部分にファイアダンパーを設置する事。

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事		防火上主要な間仕切壁及び防煙区画図			図面番号 A—8

採光補正係数の計算 S=1/150

※ 対向壁ライ等の離れは、計算上最も不利になる距離を採用した。

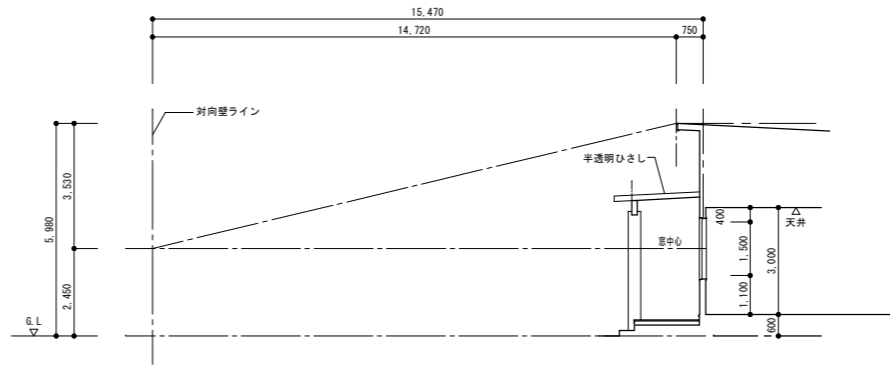


○ 採光補正係数の計算 (南側 保育室・ほふく室・乳児室のハイイト'ライ)部分)

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 14.720m$
 $h = 1.270m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{14.720}{1.270} \times 6 - 1.4 = 68.14$
 $\therefore A = 3 (A \leq 3.0)$

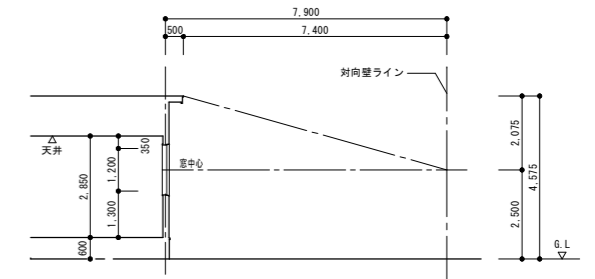
住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 14.720m$
 $h = 3.130m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{14.720}{3.130} \times 6 - 1.4 = 26.81$
 $\therefore A = 3 (A \leq 3.0)$

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 14.720m$
 $h = 4.480m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{14.720}{4.480} \times 6 - 1.4 = 18.31$
 $\therefore A = 3 (A \leq 3.0)$



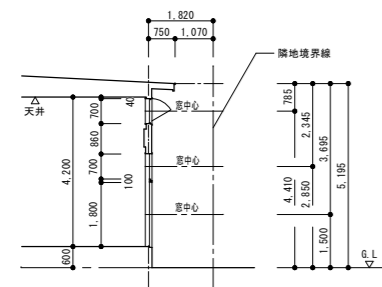
○ 採光補正係数の計算 (南側 保育室・ほふく室・乳児室の部分)

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 14.720m$
 $h = 3.515m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{14.720}{3.530} \times 6 - 1.4 = 23.61$
 $\therefore A = 3 (A \leq 3.0)$



○ 採光補正係数の計算 (東側 乳児室の部分)

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 7.400m$
 $h = 2.075m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{7.400}{2.075} \times 6 - 1.4 = 19.99$
 $\therefore A = 3 (A \leq 3.0)$



○ 採光補正係数の計算 (北側 多目的スペースのハイイト'ライ)部分)

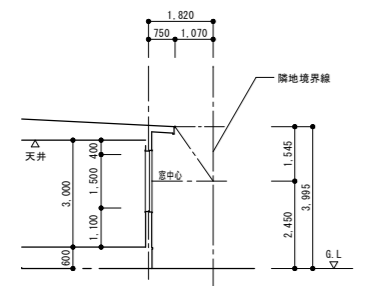
住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 1.070m$
 $h = 3.695m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{1.070}{3.695} \times 6 - 1.4 = 0.33$
 $\therefore A = 0.33$

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 1.070m$
 $h = 2.345m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{1.070}{2.345} \times 6 - 1.4 = 1.33$
 $\therefore A = 1.33$

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 1.070m$
 $h = 0.785m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{1.070}{0.785} \times 6 - 1.4 = 6.77$
 $\therefore A = 3 (A \leq 3.0)$

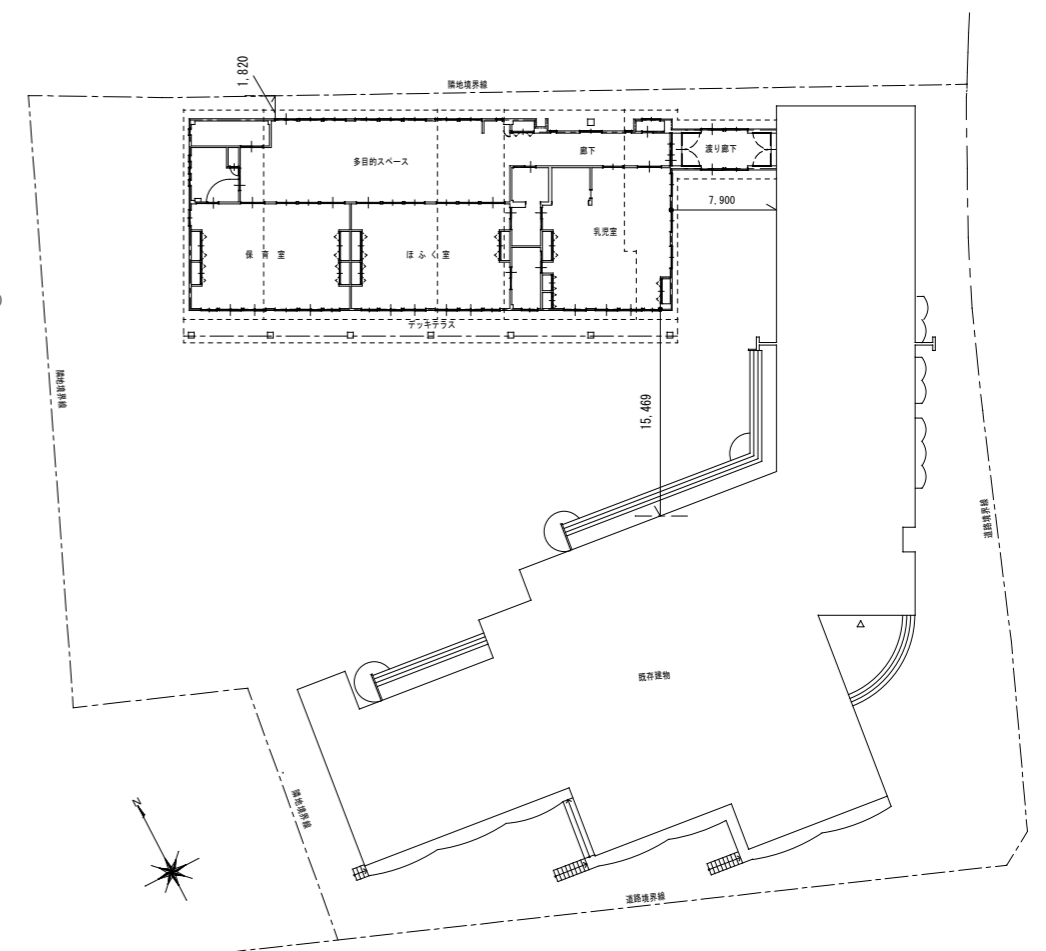
○ 採光補正係数の計算 (北側 多目的スペースのハイイト'ライ)部分)

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 1.070m$
 $h = 2.745m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{1.070}{2.745} \times 6 - 1.4 = 0.93$
 $\therefore A = 0.93$



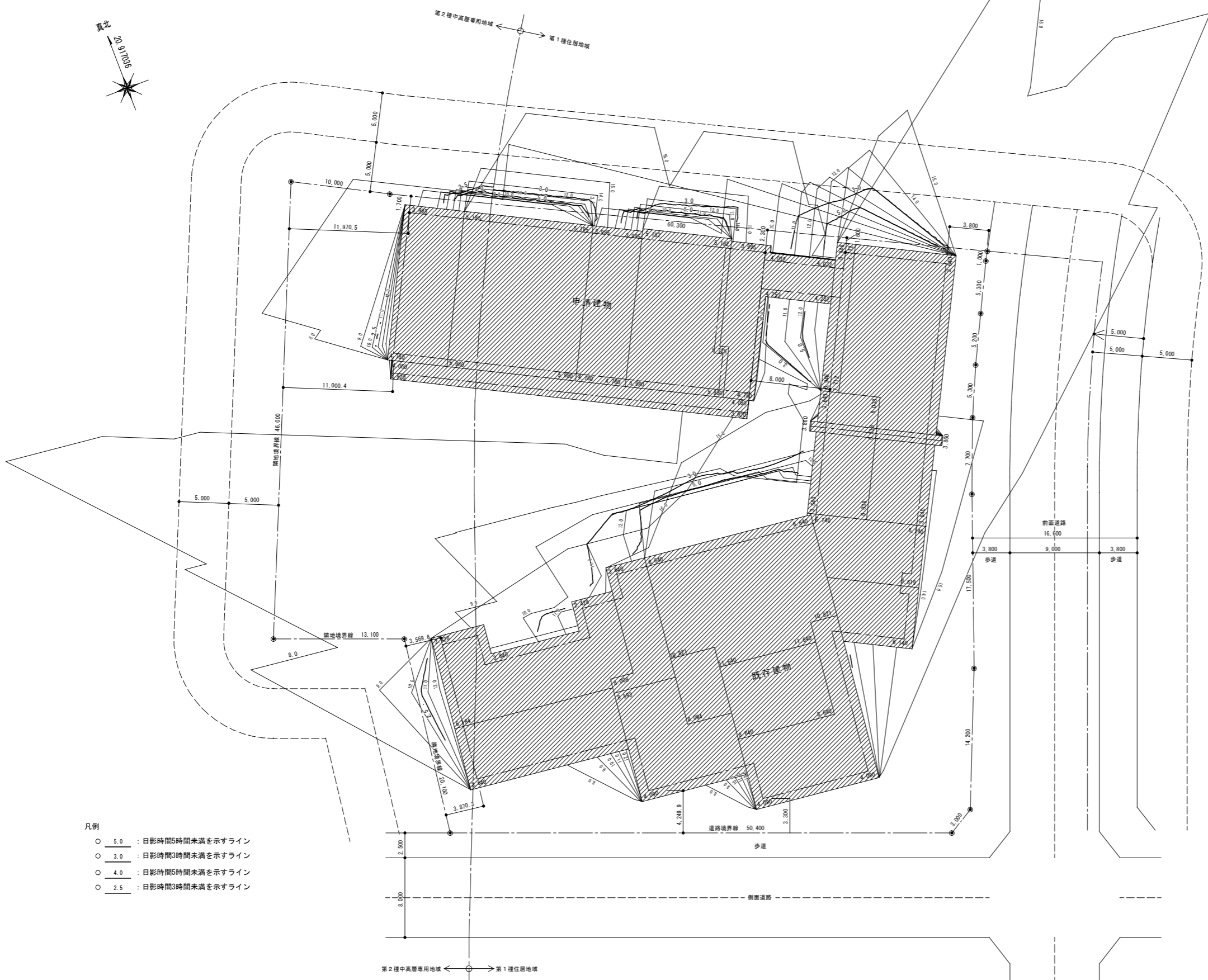
○ 採光補正係数の計算 (北側 多目的スペースの部分)

住居系地域 A:採光補正係数
 $\alpha = 6$
 $\beta = 1.4$
 $D = 7m$
 $d = 1.070m$
 $h = 1.545m$
 $A = \frac{d}{h} \times \alpha - \beta = \frac{1.070}{1.545} \times 6 - 1.4 = 2.75$
 $\therefore A = 2.75$



対向壁ライン・隣地境界線からの離れ寸法及び測定位置 S=1/400

特記・訂正	工事名称 石脇西保育園未満児棟改築工事	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称 採光補正係数の計算図	製図年月日 H26・6・
					図面番号 A—9	



- 凡例
- 5.0 : 日影時間5時間未満を示すライン
 - 3.0 : 日影時間3時間未満を示すライン
 - 4.0 : 日影時間5時間未満を示すライン
 - 2.5 : 日影時間3時間未満を示すライン

【 日影条件 】

建設地 : 秋田県由利本荘市石籠字田尻30番地12

用途地域 : 第1種住居地域 容積率 200% (二)
第2種中高層専用地域 容積率 200% (二)

日影制限 : 境界から水平距離が10m以内の範囲における日影時間
○ 第1種住居地域 - 5.0時間未満
○ 第2種中高層専用地域 - 4.0時間未満

境界から水平距離が10mを超える範囲における日影時間
○ 第1種住居地域 - 3.0時間未満
○ 第2種中高層専用地域 - 2.5時間未満

測定条件 : 測定面の高さ 4.000m 緯度 39.40 冬至 測定時間 8~16時

※ 日影データの根拠
太陽高度 $h = \arcsin(\sin\psi \cdot \sin\delta + \cos\psi \cdot \cos\delta \cdot \cos\tau)$ ψ : 測定地点の緯度
太陽方位角 $A = \arcsin(\cos\delta \cdot \sin\tau / \cos h)$ δ : 日赤緯
影の倍率 $R = \cot h$ τ : 時刻角

日影図 S=1/300

※ 用途地域指定の変わる境界ラインは、東側前面道路から50m

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事		日影図	図面番号 A-10		

[外部仕上表]


基礎巾木	コンクリート打放し補修	テラス	床：コンクリートこて仕上 ・デッキテラス：再生木材製（手摺・扉共）
土台水切	カラーアルミ製 コーナー役物使用		屋根：ポリカーボネート折板 厚2.0(乳白色) 梁等木部：キシラデコールコンゾラン塗装仕上げ
外 壁	通気工法：通気胴縁 21×45@455 透湿防水シート下地 窯業系防火サイディング 厚16塗装品(ネオロック・光セラ16同等) 金具止め工法 (大臣認定防火構造PC030BE-9201) ※ 既存建物外壁は渡り廊下より3m範囲の部分は、透湿防水シート下地 窯業系防火サイディング 厚14(セラデル14同等)(大臣認定防火構造PC030BE-9201)とする	その他	テラス部に既存可動式日除け(解体建物より取外しする)を設置する
軒 天	防火軒天有孔板(塗装板) 厚12.5 (30分準耐火構造：軒裏OF030RS-0058)	[外構工事]	
屋 根	野地板合板 厚12下地 ゴムアスファルトルーフィング 下葺き フッ素G L鋼板 厚0.4 防水立平葺き 破風・雨押え：フッ素G L鋼板 厚0.4 包み 雪止め金物：アングル(溶融亜鉛メッキ)3段 雨樋：軒樋鋼板製S 5型(受金具ステンレス製@300)、タテ樋75φ	北側犬走り	床：コンクリートこて仕上
		側 溝	北側側溝：コンクリートU型側溝 240 南側・西側側溝：コンクリート落し蓋側溝 240 コンクリート蓋付(グレーチング蓋@3.000)

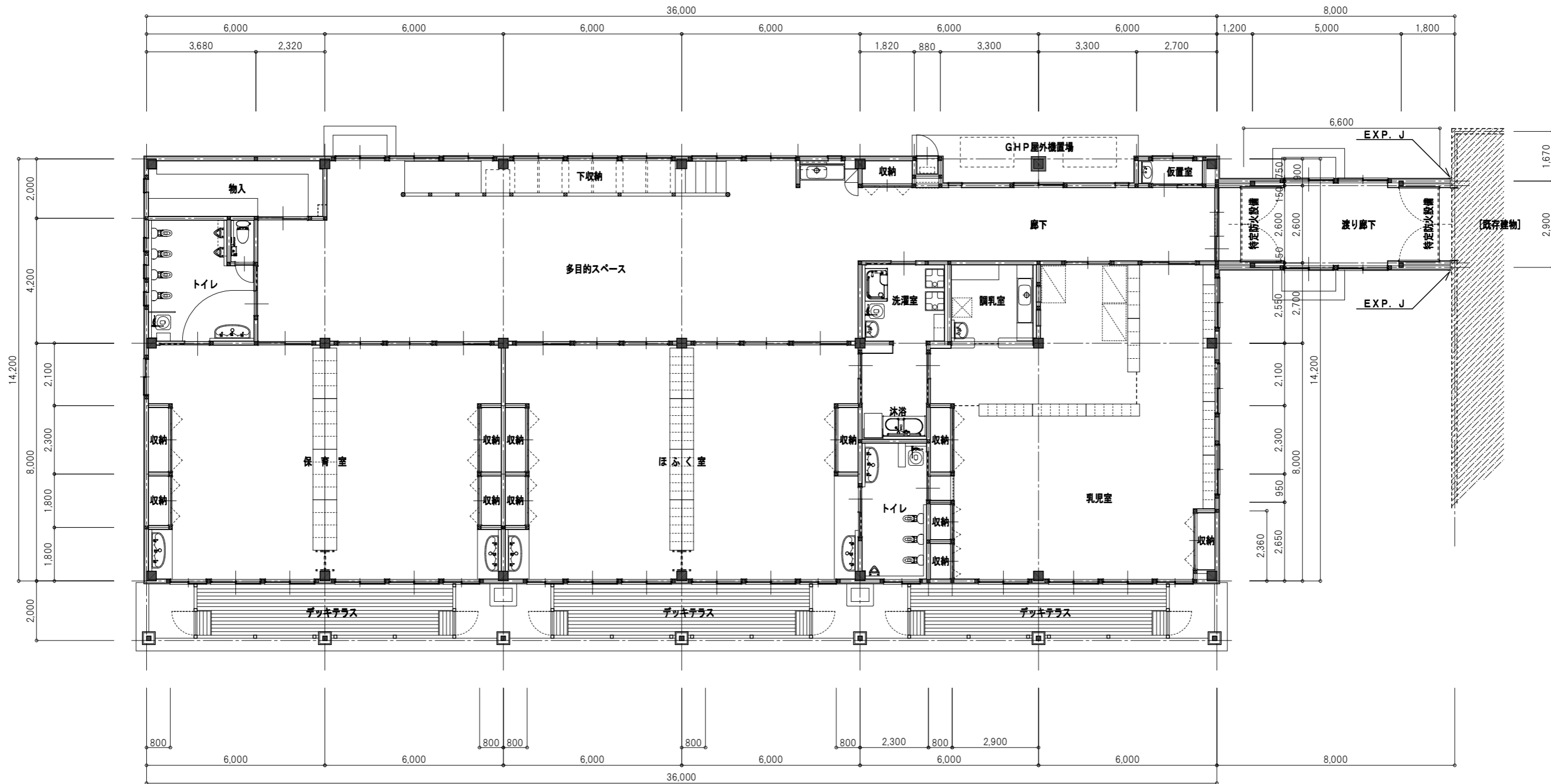
[内部仕上表]

室 名	床	巾 木	腰 壁	腰高さ	壁	天 井	廻り縁	CH	備 考	室 名
渡り廊下	モルタル下地 直貼りWPCフローリング (床暖房対応塗装品) クッション材共厚15	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧板(木目柄)厚6 (NM-1157)	1.100	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5	珩集成 OS. UC	2.700		渡り廊下
廊 下	モルタル下地 直貼りWPCフローリング (床暖房対応塗装品) クッション材共厚15	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧板(木目柄)厚6 (NM-1157)	1.100	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5	珩集成 OS. UC	2.700		廊 下
多目的スペース	モルタル下地 直貼りWPCフローリング (床暖房対応塗装品) クッション材共厚15	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 杉板 厚12 OS. UC	1.100	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5	珩集成 OS. UC	一部 4.200 3.000	・下収納造作スベリ台 ・ステンレス流し台 L=1,500 ・2段式水切棚 L=900 ・収納棚	多目的スペース
乳 児 室	モルタル下地 タイルカーベット 厚6.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 杉板 厚12 OS. UC	1.100	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5	珩集成 OS. UC	一部 4.700 3.000	・収納ロッカー ・ステンレスカーテンレールW(外部開口部全て・吹抜け窓部除く) ・吹抜け窓部電動ブラインド設置(アルミルーバー製)	乳 児 室
調 乳 室	モルタル下地 長尺ビニルシート 厚2.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地		石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.700	・カウンター ・収納棚 ・ステンレス流し台 L=1,500 ・調理台 L=600 ・調理台 L=450	調 乳 室
洗 濯 室	モルタル下地 長尺ビニルシート 厚2.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧ケイカル板 厚6 (NM-8424)	1.800	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.700	・収納棚	洗 濯 室
沐 浴	モルタル下地 長尺ビニルシート 厚2.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧ケイカル板 厚6 (NM-8424)	1.800	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.700	・吊戸棚 L=1,400 ・おむつ交換台(GOK-002同等)	沐 浴
ほ ぶ く 室	モルタル下地 直貼りWPCフローリング (床暖房対応塗装品) クッション材共厚15	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 杉板 厚12 OS. UC	1.100	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5	珩集成 OS. UC	一部 4.500 3.000	・収納ロッカー ・ステンレスカーテンレールW(外部開口部全て・吹抜け窓部除く) ・吹抜け窓部電動ブラインド設置(アルミルーバー製)	ほぶく室
保 育 室	モルタル下地 直貼りWPCフローリング (床暖房対応塗装品) クッション材共厚15	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 杉板 厚12 OS. UC	1.100	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5	珩集成 OS. UC	一部 4.700 3.000	・収納ロッカー ・ステンレスカーテンレールW(外部開口部全て・吹抜け窓部除く) ・吹抜け窓部電動ブラインド設置(アルミルーバー製)	保 育 室
ト イ レ	モルタル下地 長尺ビニルシート 厚2.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧ケイカル板 厚6 (NM-8424)	1.800	石膏ボード 厚12.5 下地 ビニールクロス貼り (QM-9446)	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.700	・収納仕切棚 ・吊戸棚 L=1,400	ト イ レ
物 入	モルタル下地 長尺ビニルシート 厚2.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地		石膏ボード 厚12.5 下地 E P 塗装	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.700	・造り付棚：ラワン合板厚9	物 入
仮 置 室	モルタル下地 長尺ビニルシート 厚2.5	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧ケイカル板 厚6 (NM-8424)		石膏ボード 厚12.5 下地 不燃化粧ケイカル板 厚6 (NM-8424)	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.400		仮 置 室
収 納	モルタル下地 直貼りWPCフローリング (床暖房対応塗装品) クッション材共厚15	珩集成 OS. UC 100	石膏ボード 厚12.5 下地 E P 塗装		石膏ボード 厚12.5 下地 E P 塗装	化粧石膏ボード 厚9.5 ジブトン程度	珩集成 OS. UC	2.400	・中棚：ラワン合板厚9	収 納

[特記事項]

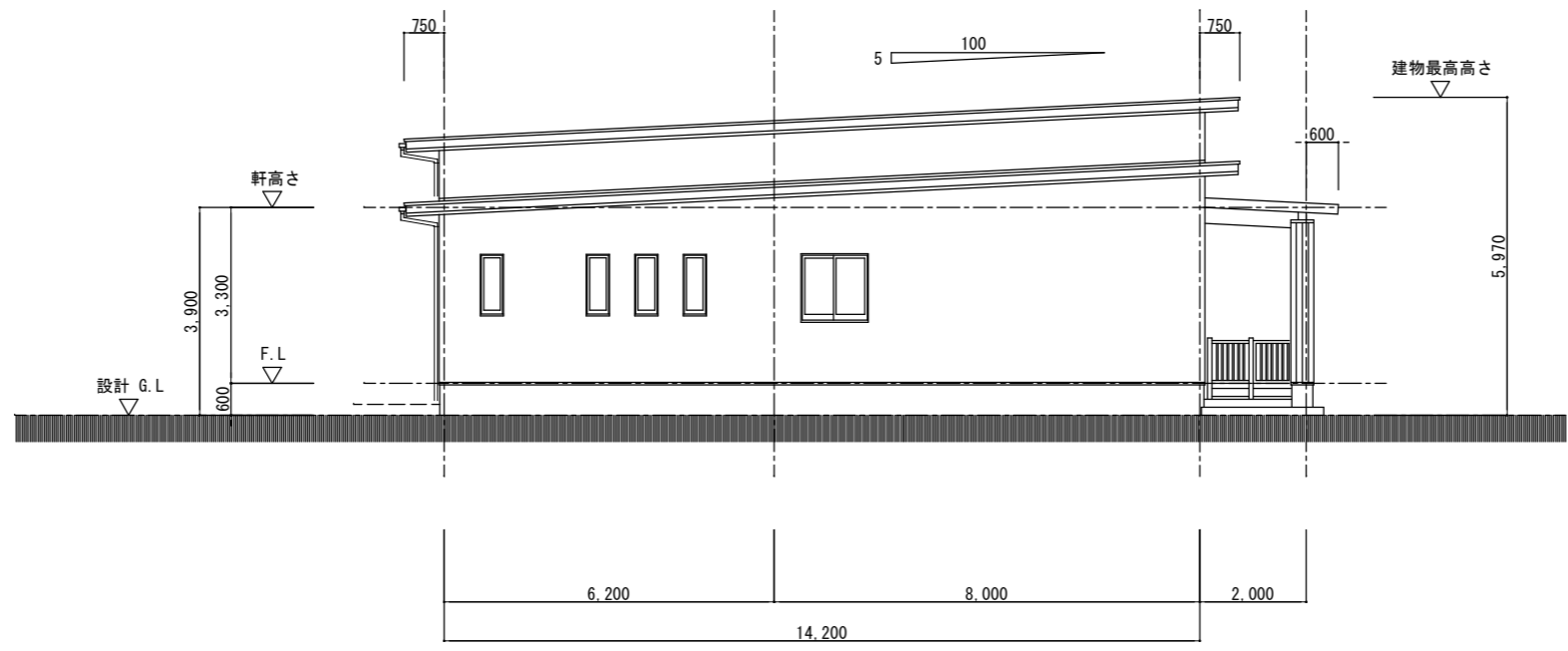
土工事	防水工事	内外装工事
埋め戻し・盛土は、構内土を利用とする	シーリング材は、変成シリコン系とする (仕上塗材がの場合、適性をメーカーに確認すること)	トイレ・洗濯室・沐浴廻りの下地石膏ボードは、シーリング石膏ボード(QM-9826)とする
残土は、構外自由処分とする		ビニールクロスは、表面強化・汚れ防止タイプ1000#程度とする
土間下防湿処理は、土間シート 厚0.15とする	木 工事	腰壁杉板は上小節以上品とする
砕石は、RC-40とする	主フレーム以外構造材は、土台を防湿処理土台、その他を杉特一等級以上とする	腰壁不燃化粧板(木目柄)はダイケンプレミアート(突板化粧仕上げ)同等品とする
土間下断熱材は、押出ポリスチレンフォーム2種 厚50とし、建物外周部及び床暖設置以外の土間コン下(渡り廊下除く)に施工する	特記なき造作材は、タモ集成材とする	
	野地板は構造用合板 特類 厚12とする	
コンクリート工事	金属工事	外壁及び天井断熱材は、グラスウール24k 厚100とする
均しコンクリートは、F _c =18N/mm ² SL=15cm とする	天井点検口は、アルミ製 450口とする	外壁廻り及び天井の断熱材使用部分にはすべて防湿気密シート 厚0.1 を室内側に施工すること
他 コンクリートは F _c =21N/mm ² SL=18cm とする		
呼び強度の補正+3及び温度補正等該当事項を考慮する	塗装工事	雑工事
	特記なき限り、内部造作材の塗装はOS・UCとする (着色オイルステン+上塗り2液形ポリウレタン樹脂ワニス)	内部出隅コーナー部 (腰高さ1m内外) にはすべてL型ウレタンクッションコーナー (30×30) を取り付けること
鉄筋工事	G L +1mまでの外部面の柱・間柱は防錆剤塗布とし、使用木部防錆剤は、防錆+防蟻とする	*
鉄筋は、D16以下/SD295A D19以上/SD345 とする		*

特記・訂正	工事名称	 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
使用内装仕上材・内部塗料・接着材等は、全て「対象外製品」又は「F☆☆☆☆」とする	石脇西保育園未満児棟改築工事				内外仕上表	図面番号 A — 11

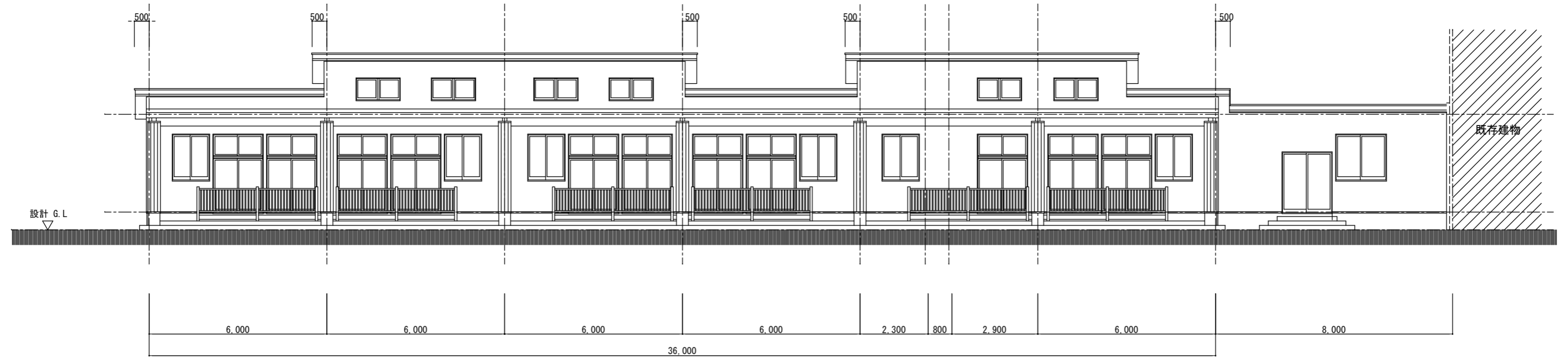


平面図 S=1/100


特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日
	石脇西保育園未満児棟改築工事				平面図	H26・6・
					図面番号	A-12

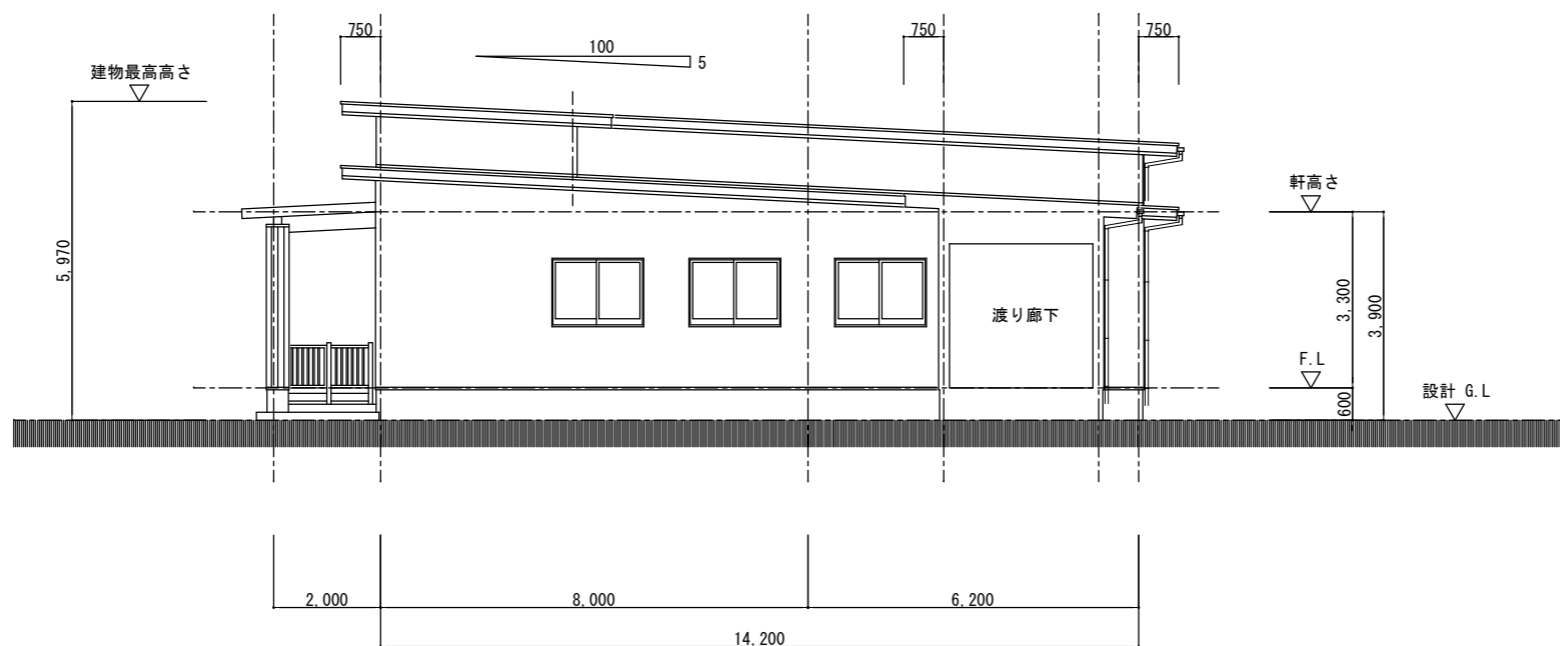


西側立面図 S=1/100

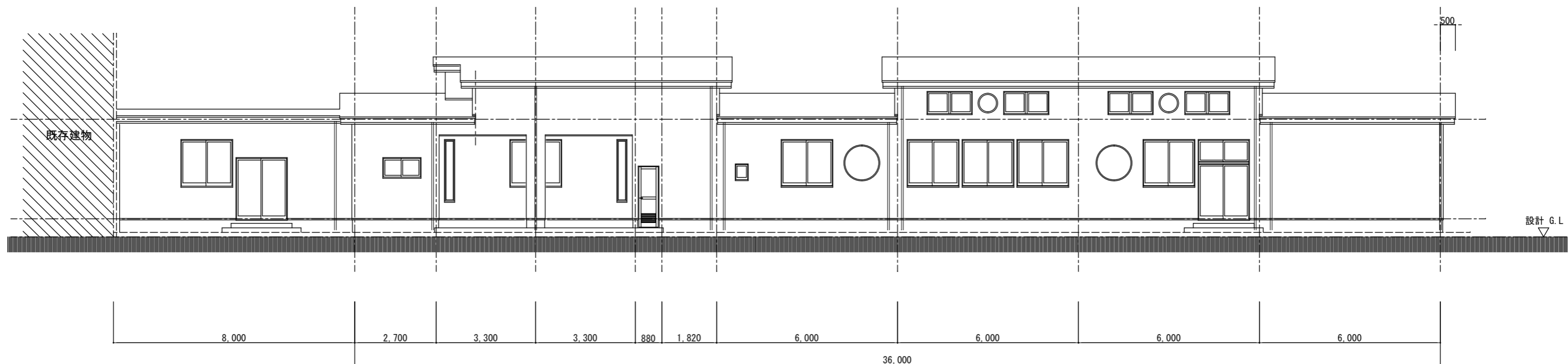


南側立面図 S=1/100


特記・訂正	工事名称	 一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0072 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26 . 6 .
	石脇西保育園未満児棟改築工事				立面図 No.1	図面番号 A — 13

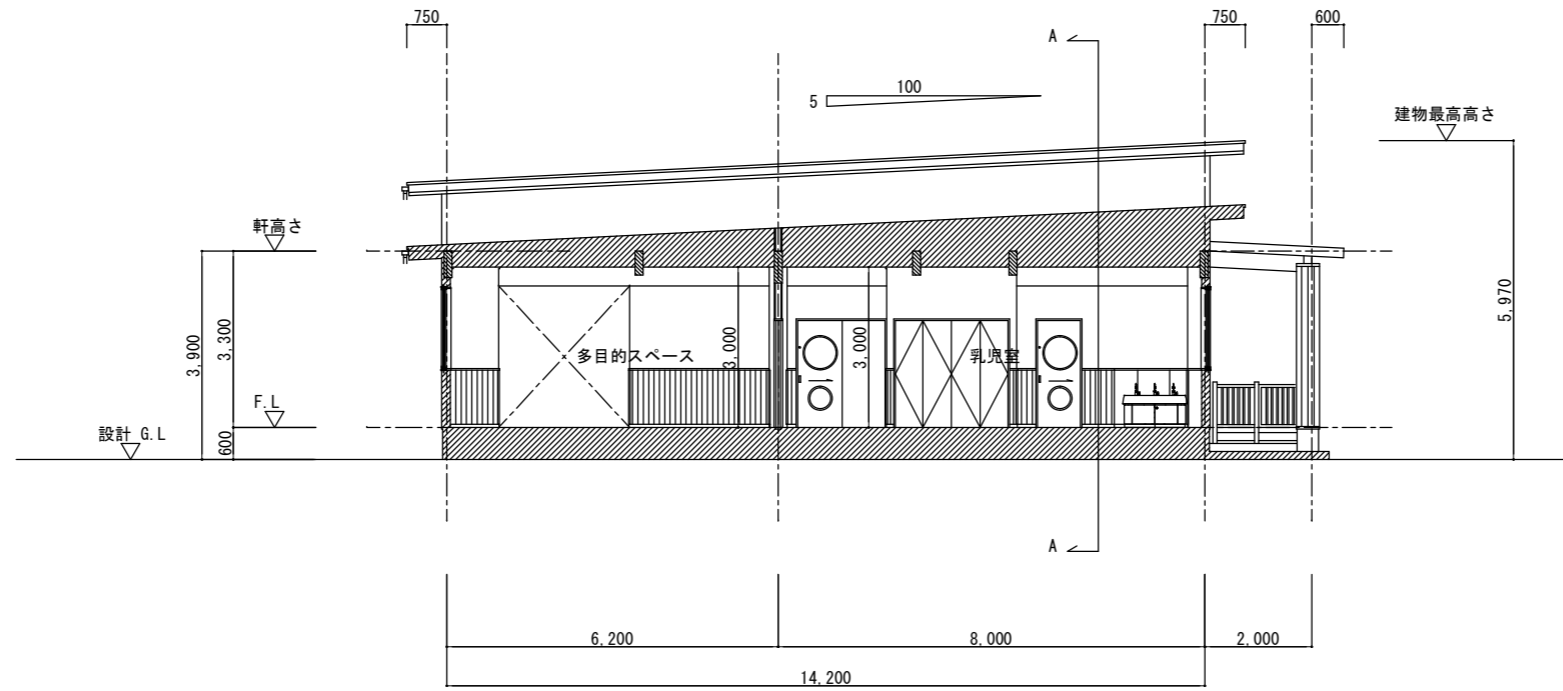


東側立面図 S=1/100

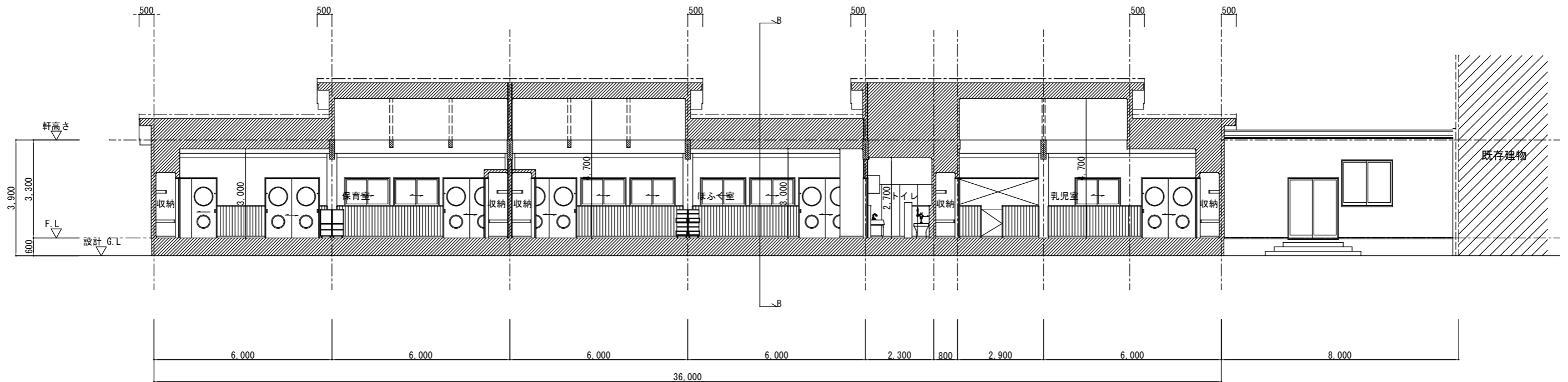


北側立面図 S=1/100

特記・訂正	工事名称	 一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26 . 6 .
	石脇西保育園未満児棟改築工事				立面図 No.2	図面番号 A — 14

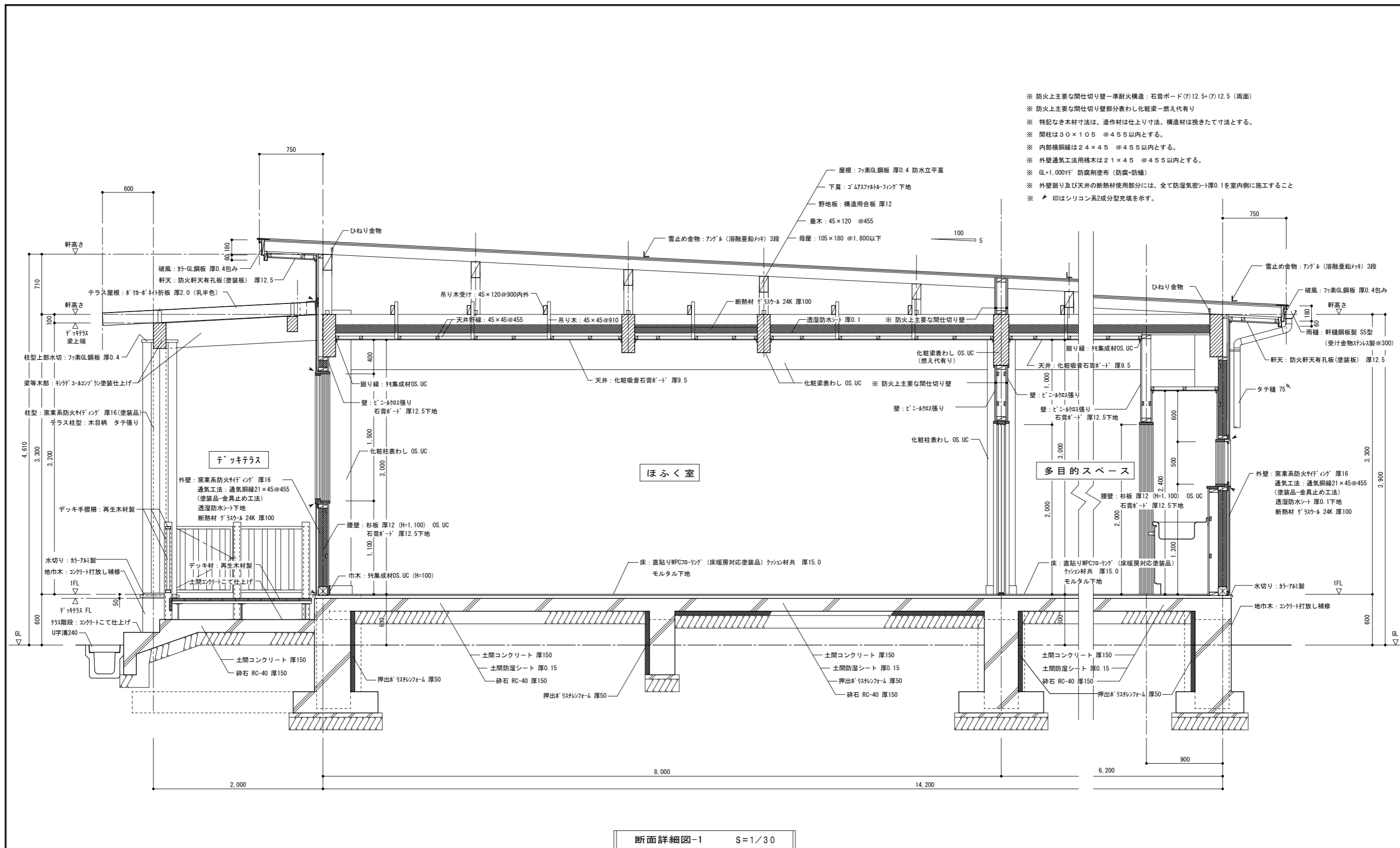


B-B断面図 S=1/100




A-A断面図 S=1/100

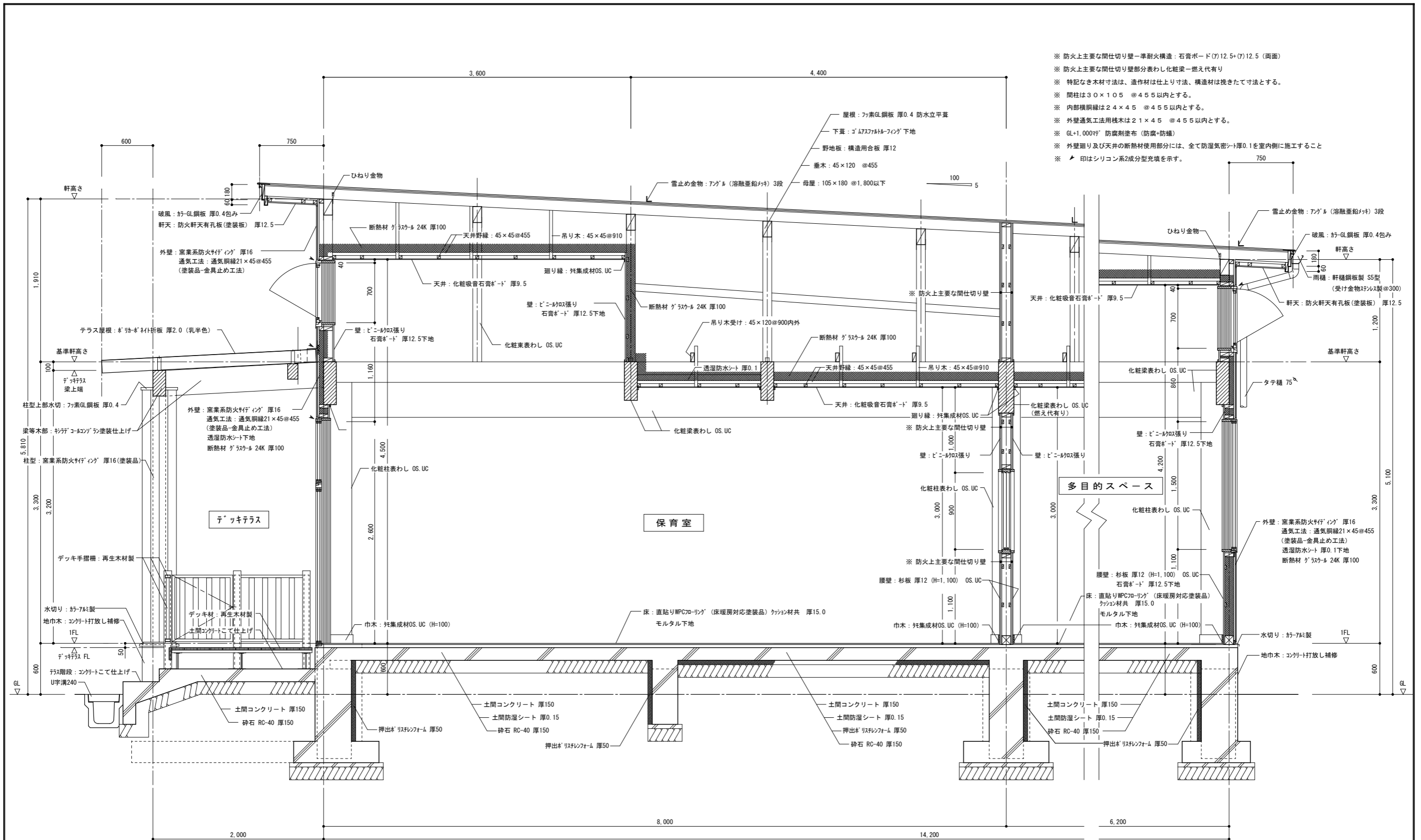
特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26 . 6 .
	石脇西保育園未満児棟改築工事				断面図	図面番号 A 15



※ 防火上主要な間仕切り壁—準耐火構造: 石膏ボード (7)12.5+ (7)12.5 (両面)
 ※ 防火上主要な間仕切り壁部分表わし化粧梁—燃え代有り
 ※ 特記なき木材寸法は、造作材は仕上り寸法、構造材は挽きたて寸法とする。
 ※ 間柱は30×105 @455以内とする。
 ※ 内部横胴縁は24×45 @455以内とする。
 ※ 外壁通気工法用枕木は21×45 @455以内とする。
 ※ GL+1,000以下 防漏剤塗布 (防漏+防蟻)
 ※ 外壁廻り及び天井の断熱材使用部分には、全て防湿気密シート厚0.1を室内側に施工すること
 ※ 印はシリコン系2成分型充填を示す。

断面詳細図-1 S=1/30

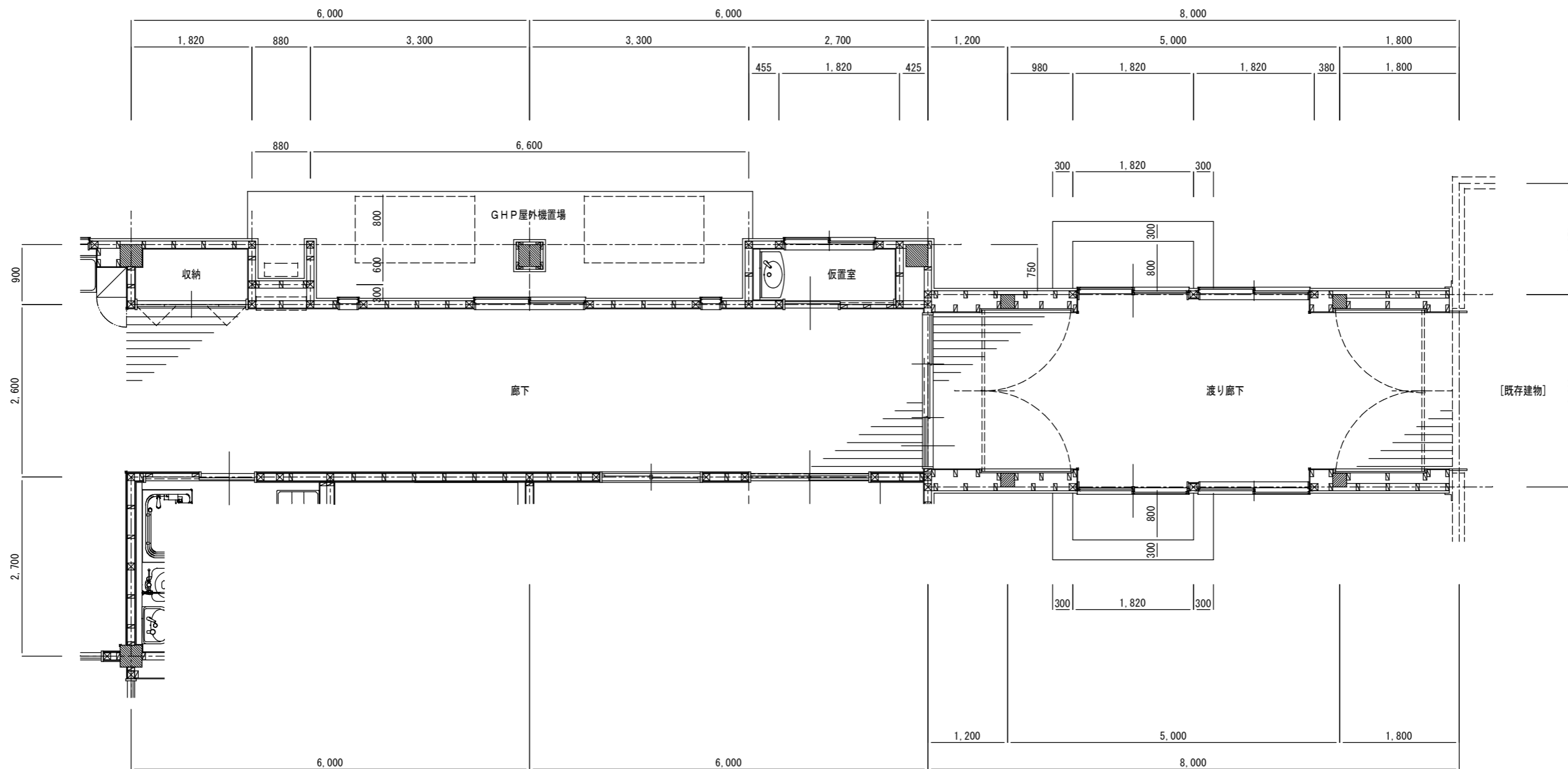
特記・訂正	工事名称	 一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事		断面詳細図-1			図面番号 A-16



- ※ 防火上主要な間仕切り壁—準耐火構造：石膏ボード(7)12.5+(7)12.5 (両面)
- ※ 防火上主要な間仕切り壁部分表わし化粧梁—燃え代有り
- ※ 特記なき木材寸法は、造作材は仕上り寸法、構造材は抜き寸法とする。
- ※ 間柱は30×105 @455以内とする。
- ※ 内部横筋は24×45 @455以内とする。
- ※ 外壁通気工法用枠木は21×45 @455以内とする。
- ※ GL+1,000以下 防錆剤塗布 (防錆+防蟻)
- ※ 外壁廻り及び天井の断熱材使用部分には、全て防湿気密シート厚0.1を室内側に施工すること
- ※ 印はシリコン系2成分型充填を示す。

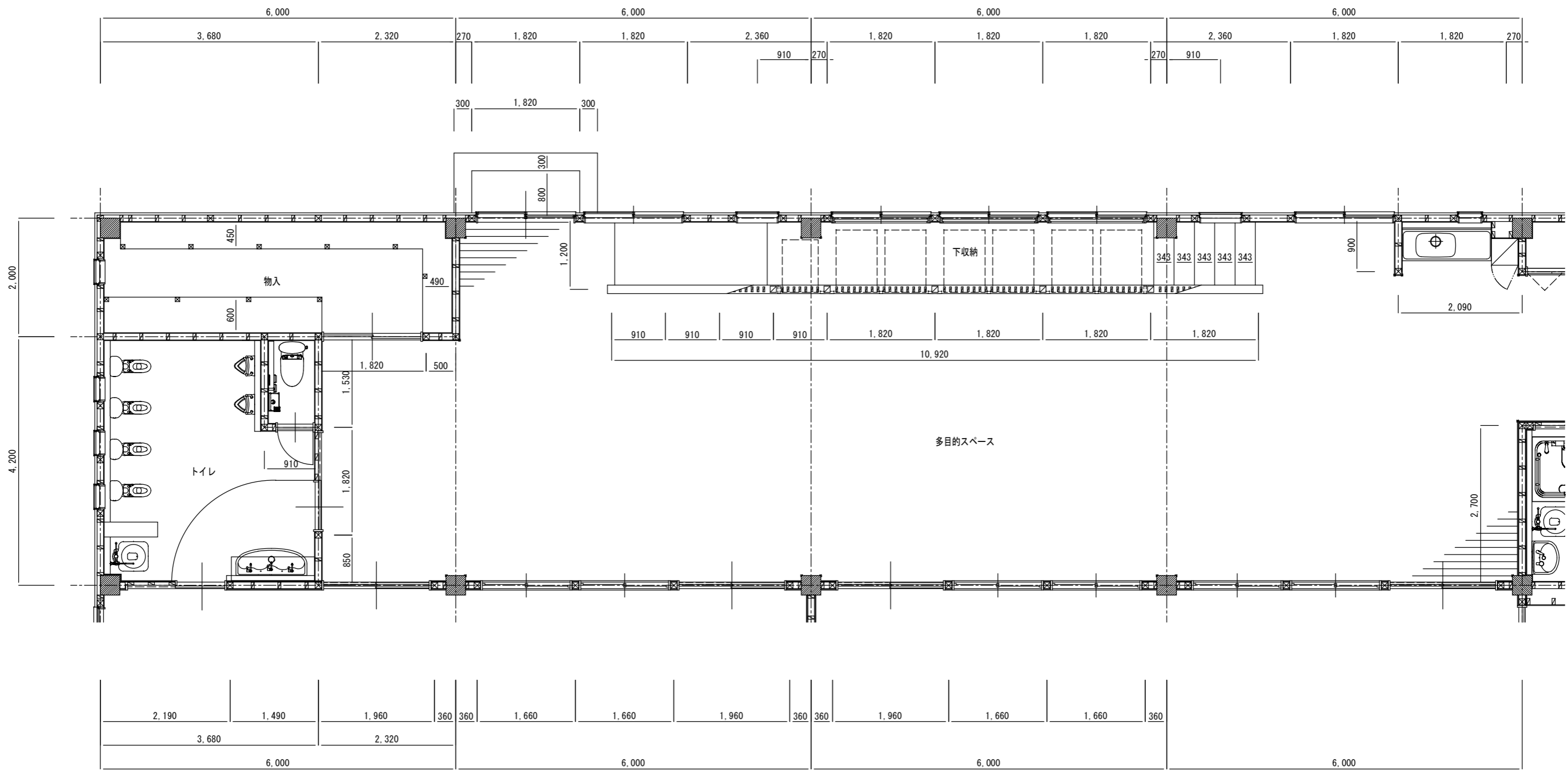
断面詳細図-2 S=1/30

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事		断面詳細図-2	図面番号 A-17		



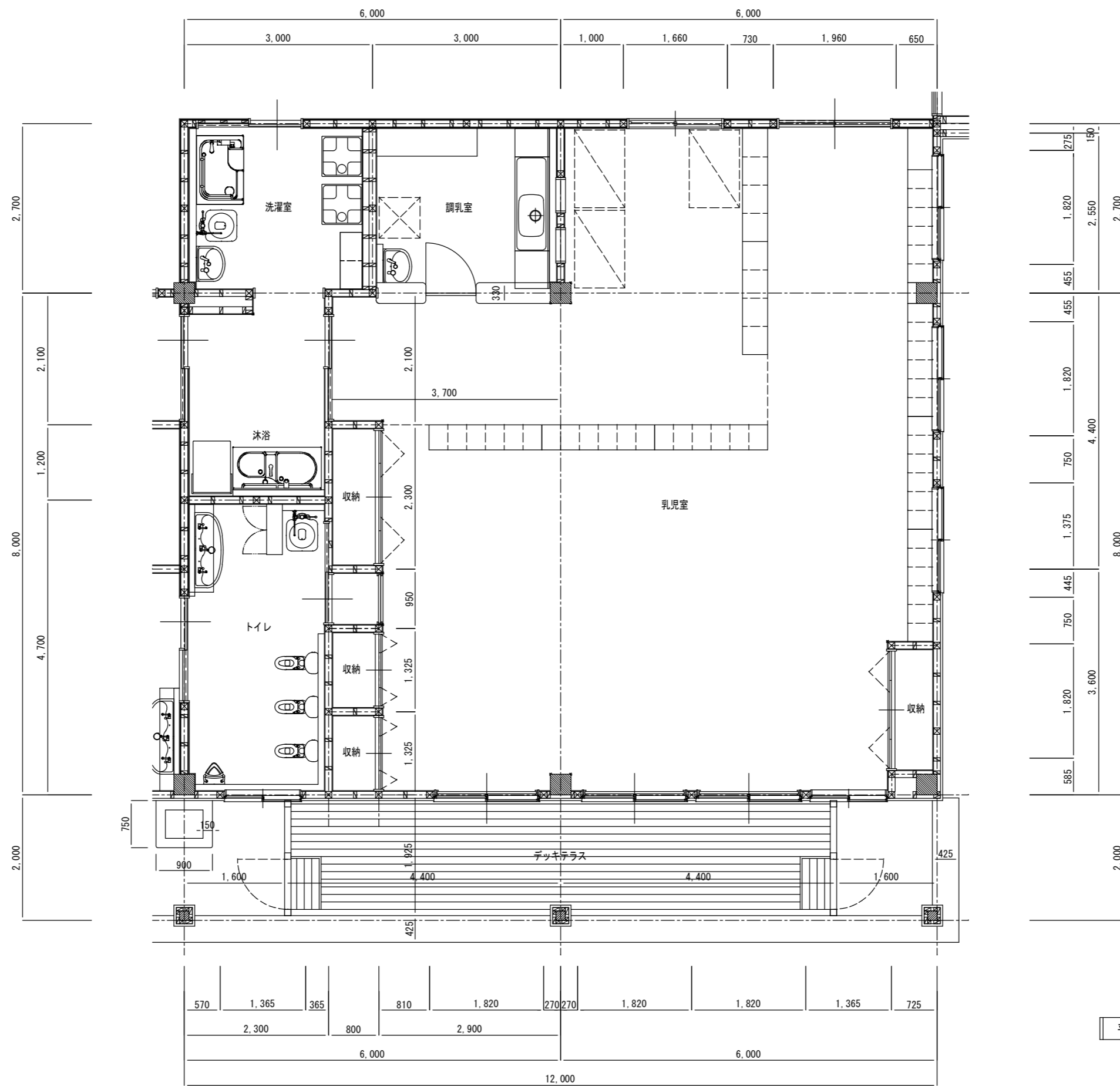
平面詳細図 S=1/50

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26.6.
	石脇西保育園未満児棟改築工事				平面詳細図 - 1	図面番号 A - 18



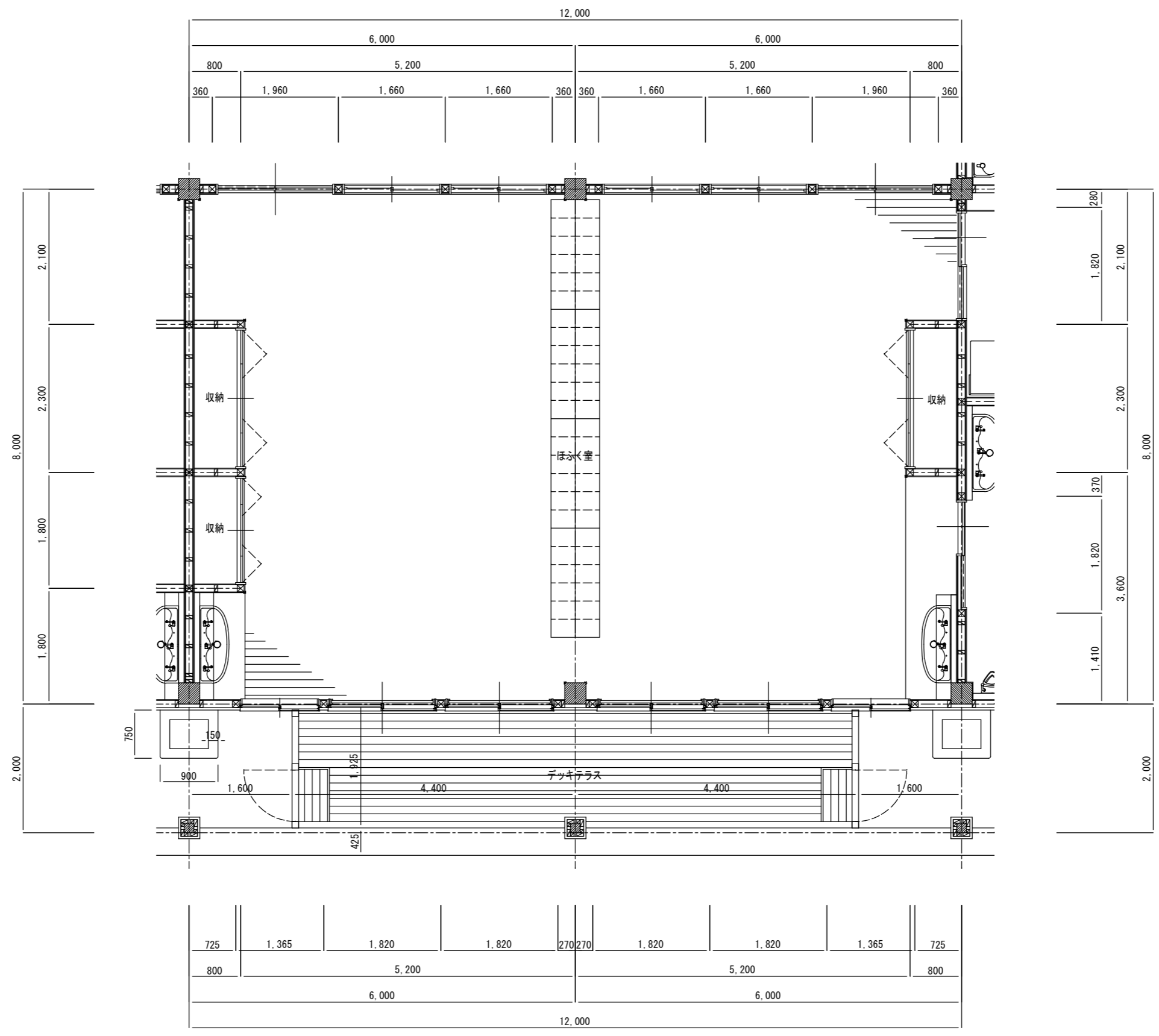
平面詳細図 S=1/50

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				平面詳細図 -2	図面番号 A - 19



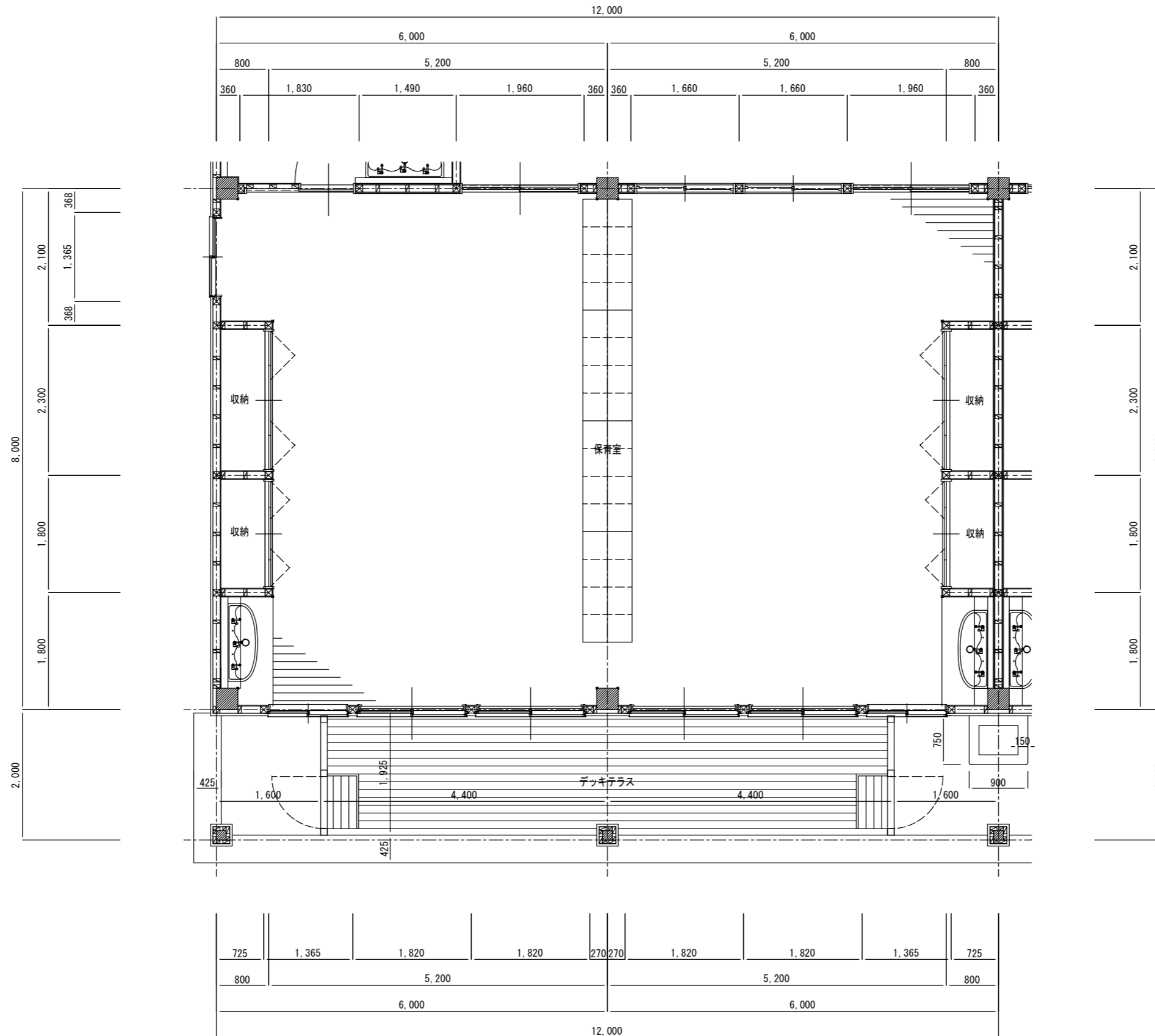
平面詳細図 S=1/50

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				平面詳細図 - 3	図面番号 A - 20



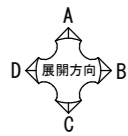
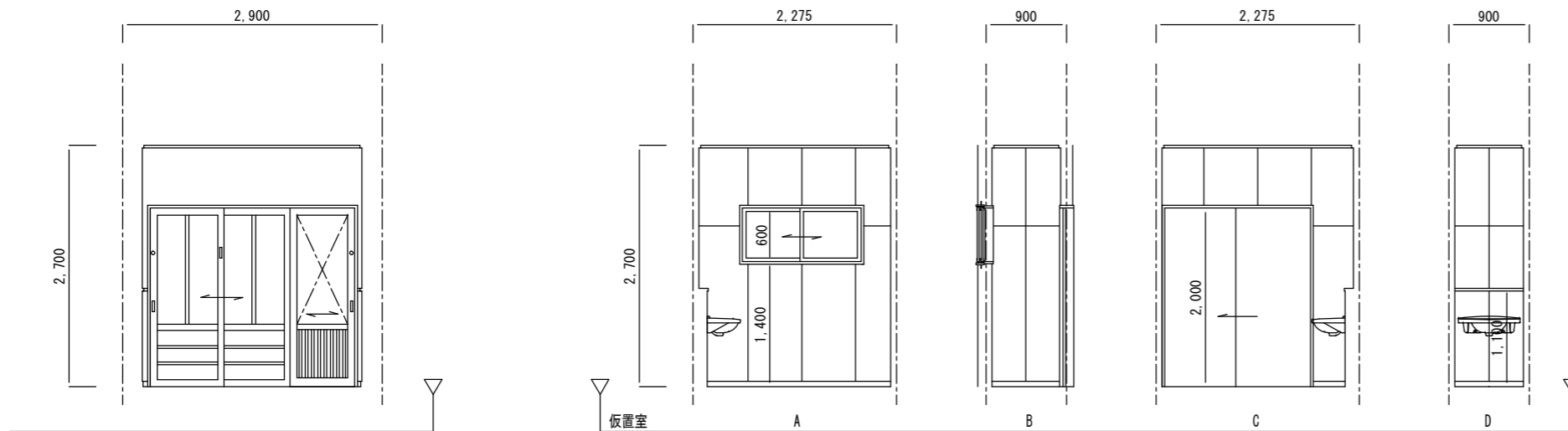
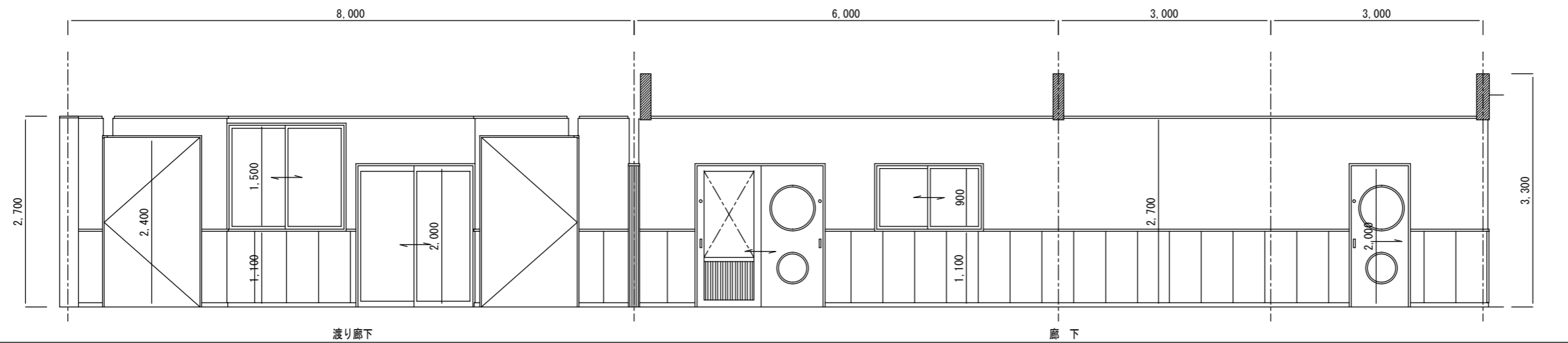
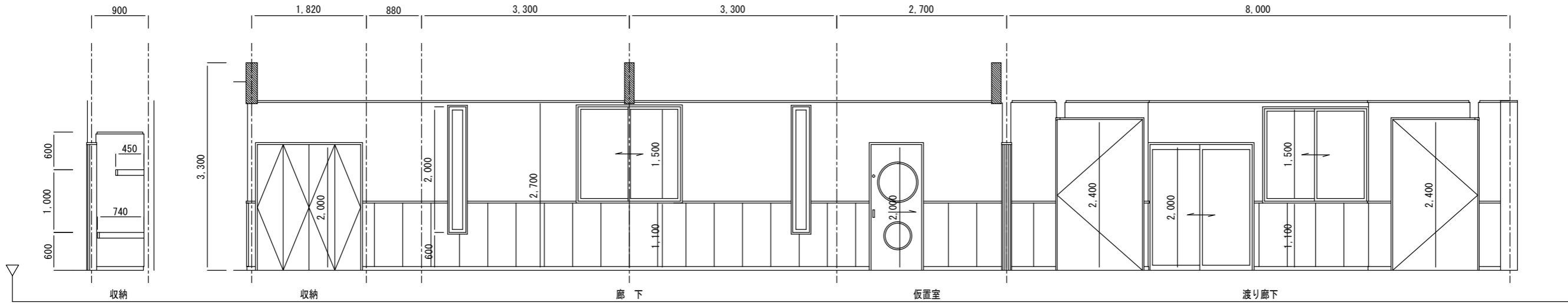
平面詳細図 S=1/50

特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				平面詳細図 - 4	図面番号 A - 21

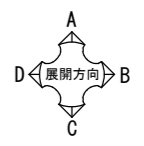
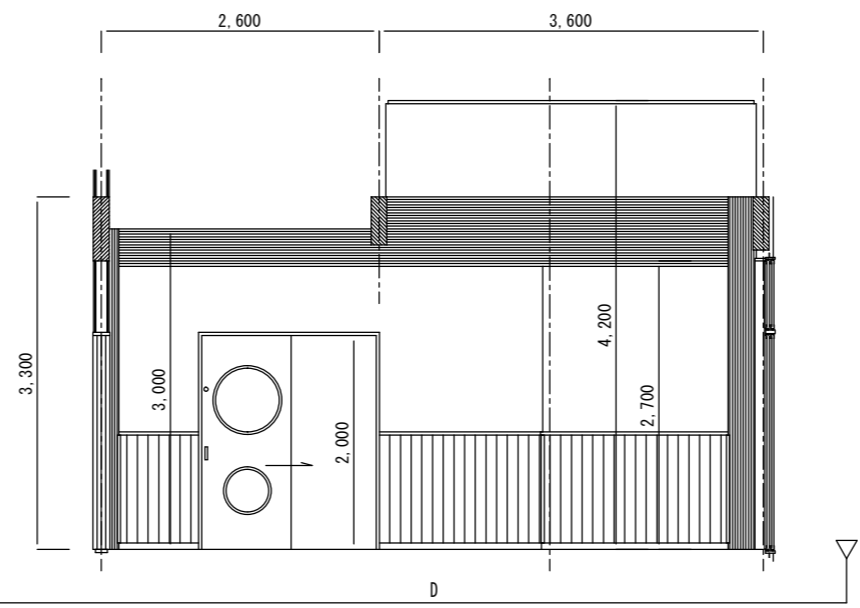
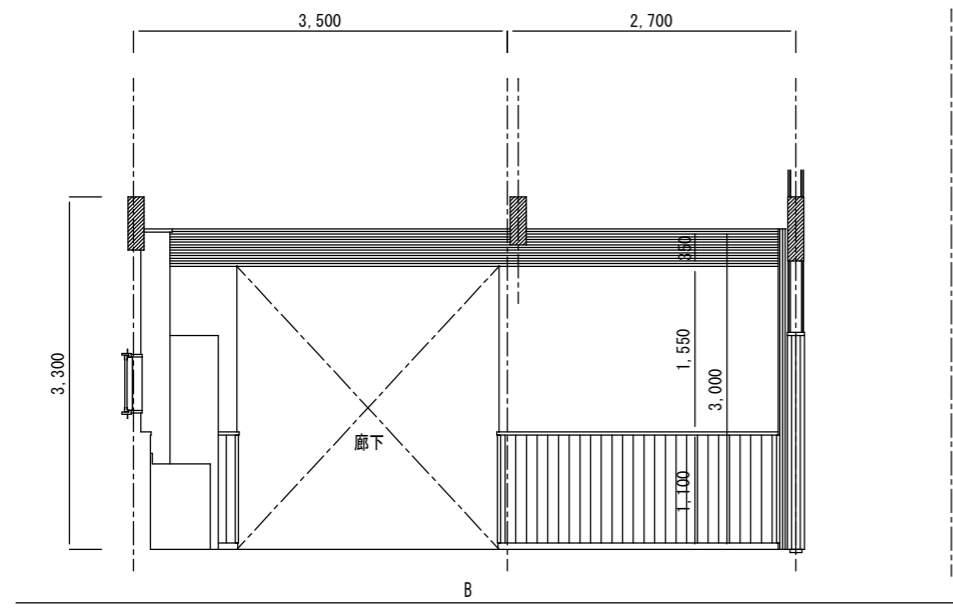
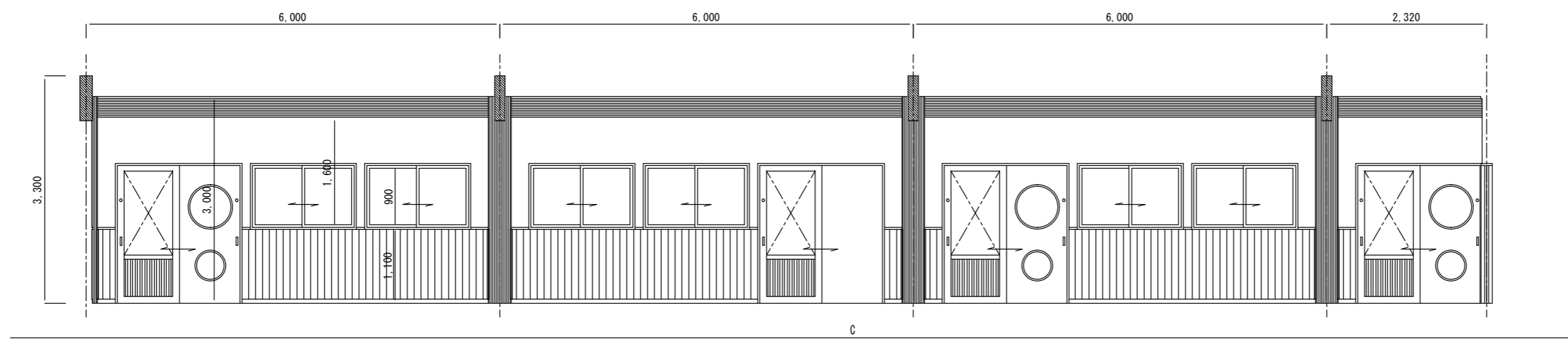
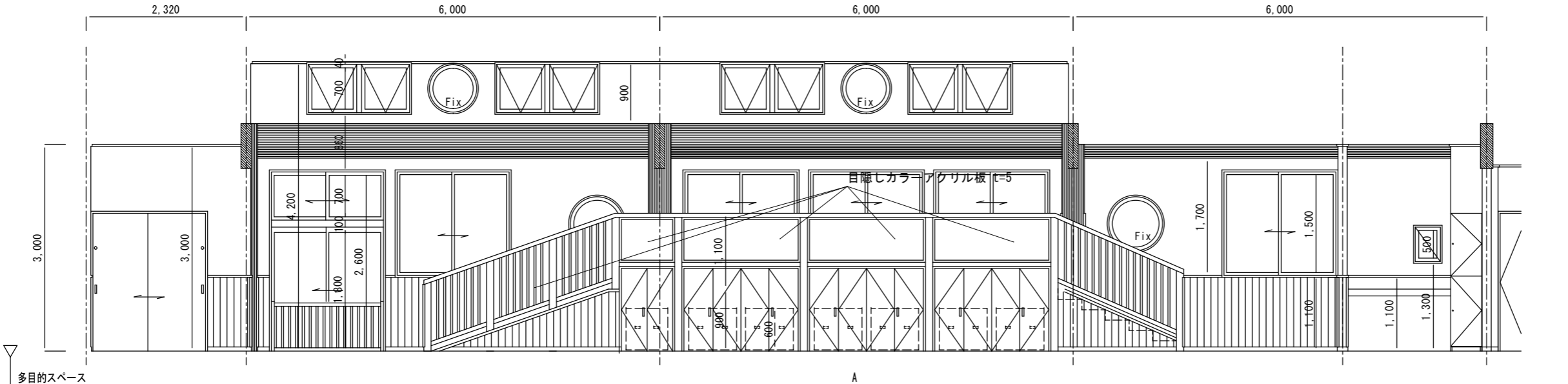


平面詳細図 S=1/50

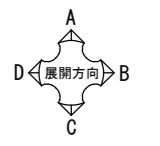
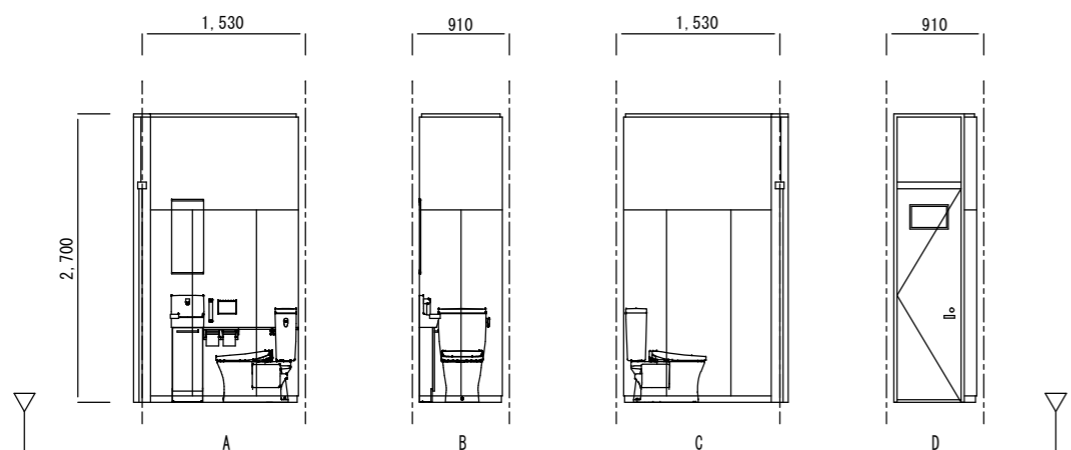
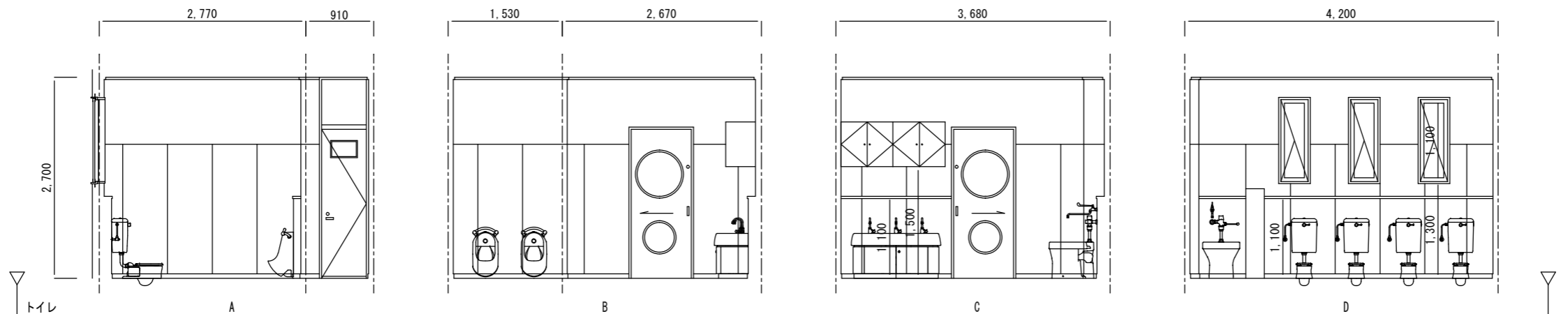
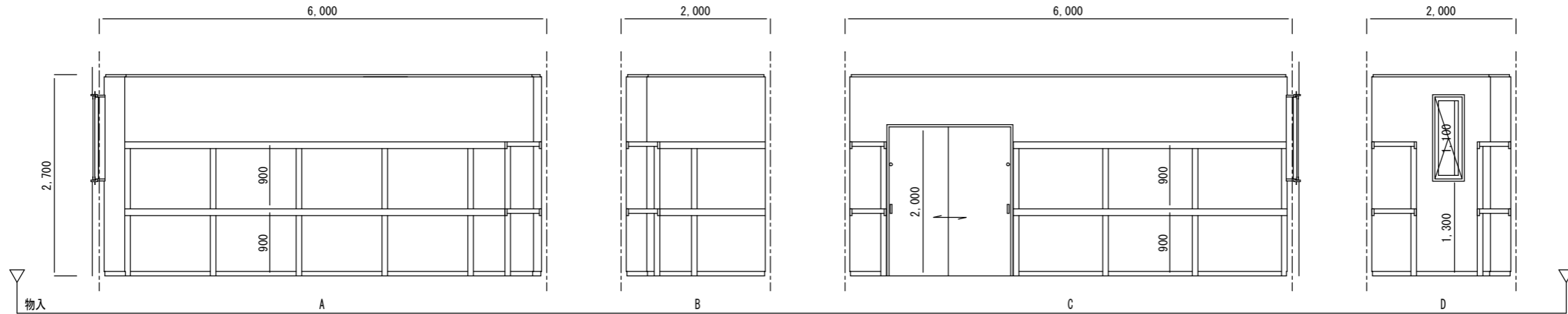
特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				平面詳細図 -5	図面番号 A - 22



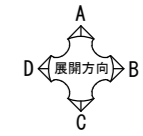
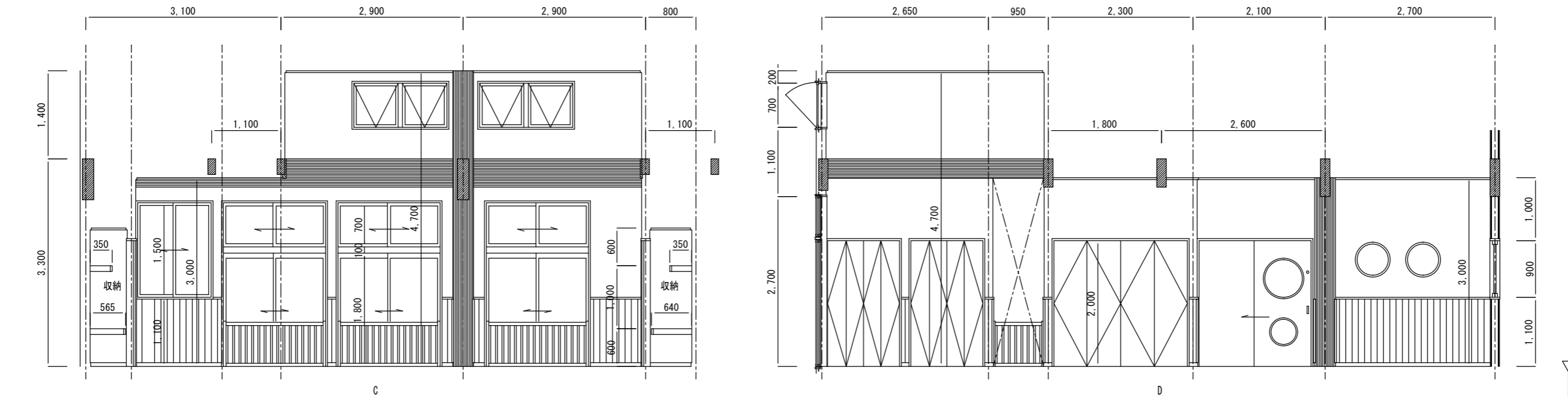
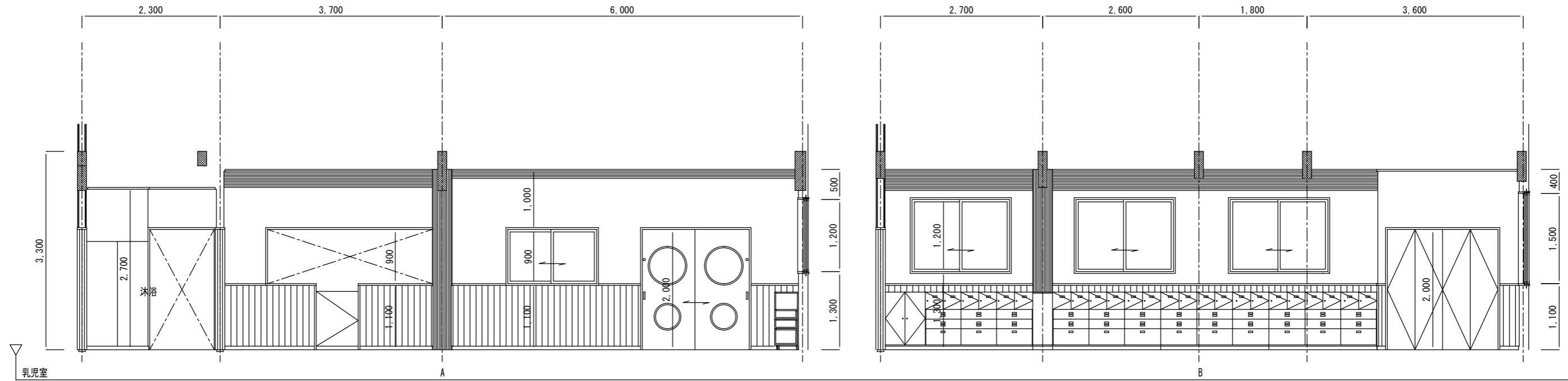
特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				展開図 - 1	図面番号 A - 23



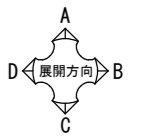
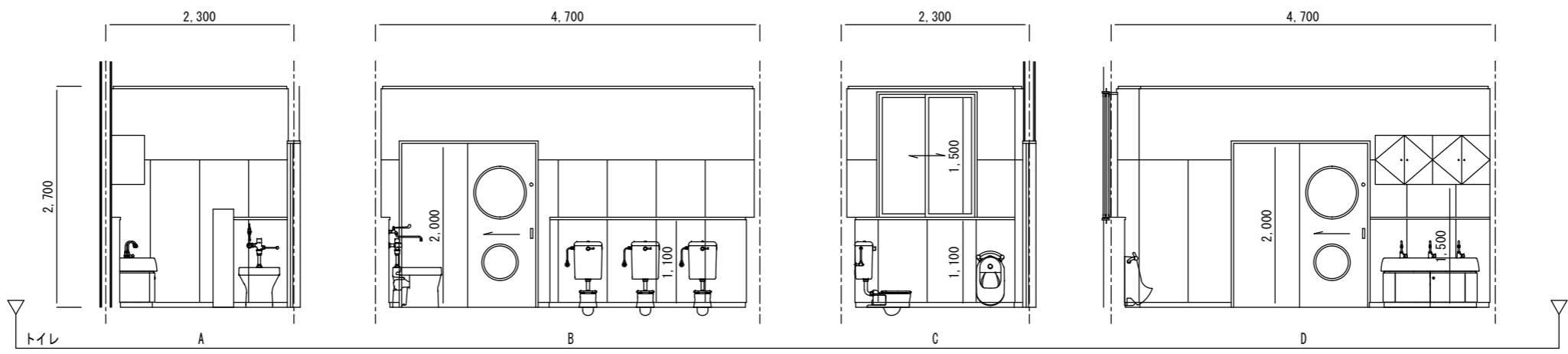
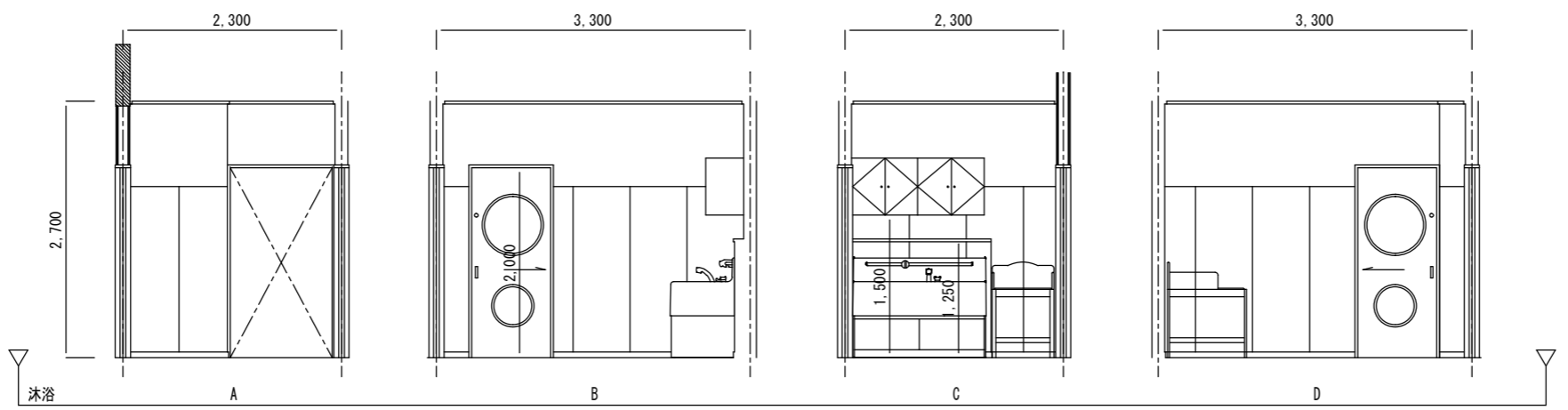
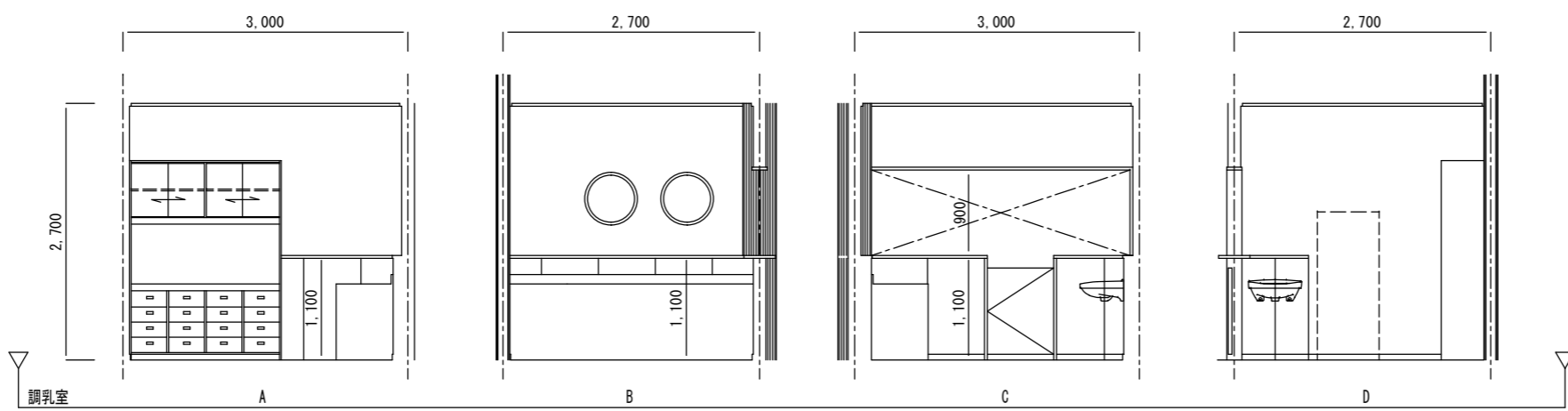
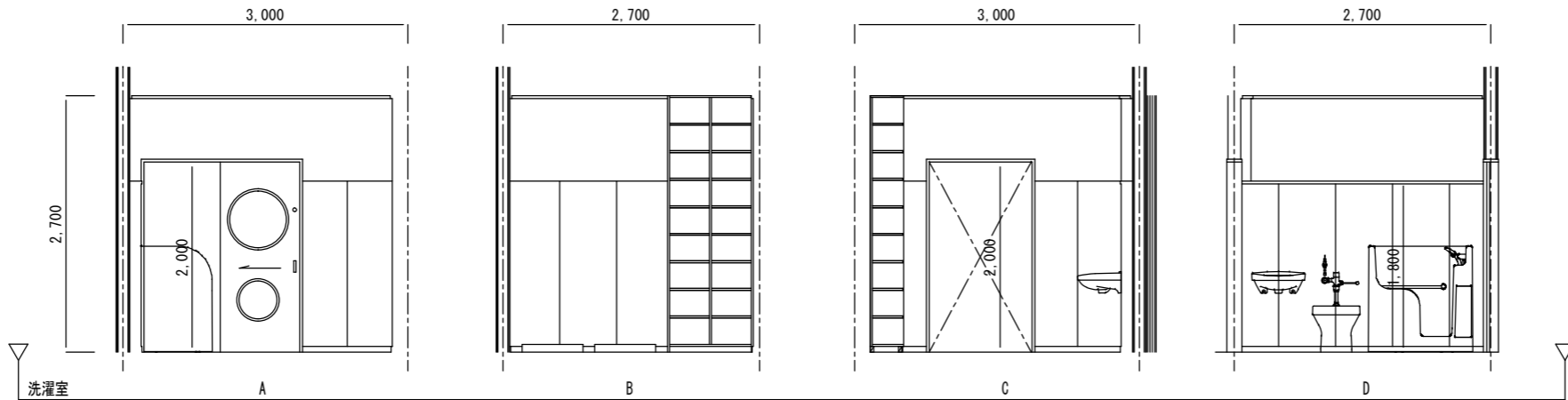
特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				展開図 -2	図面番号 A - 24



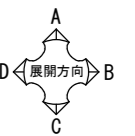
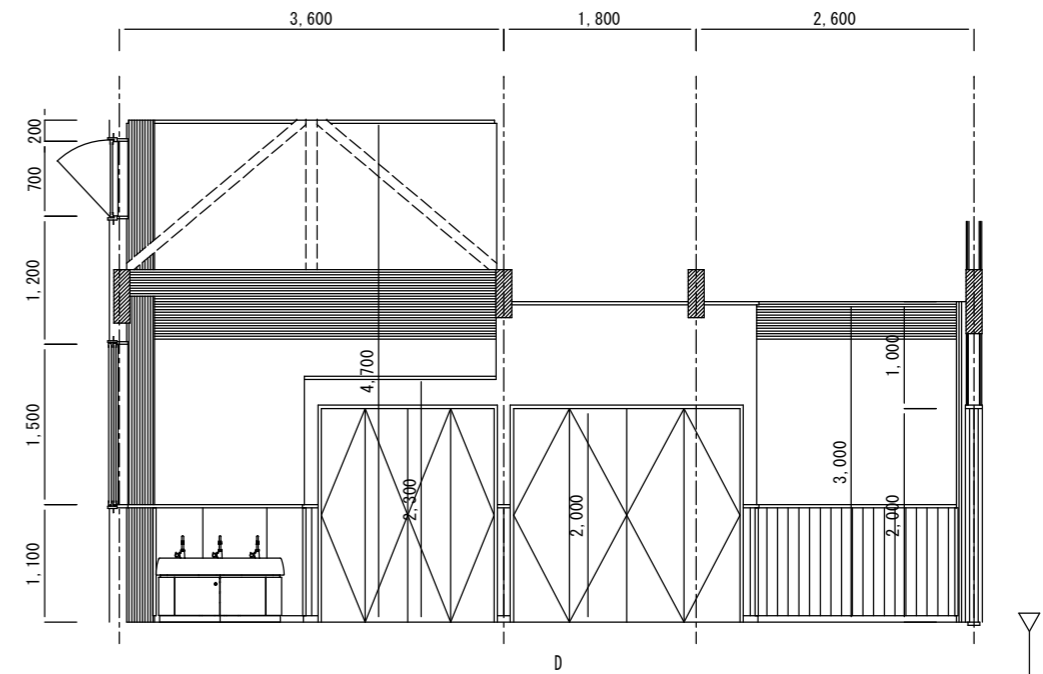
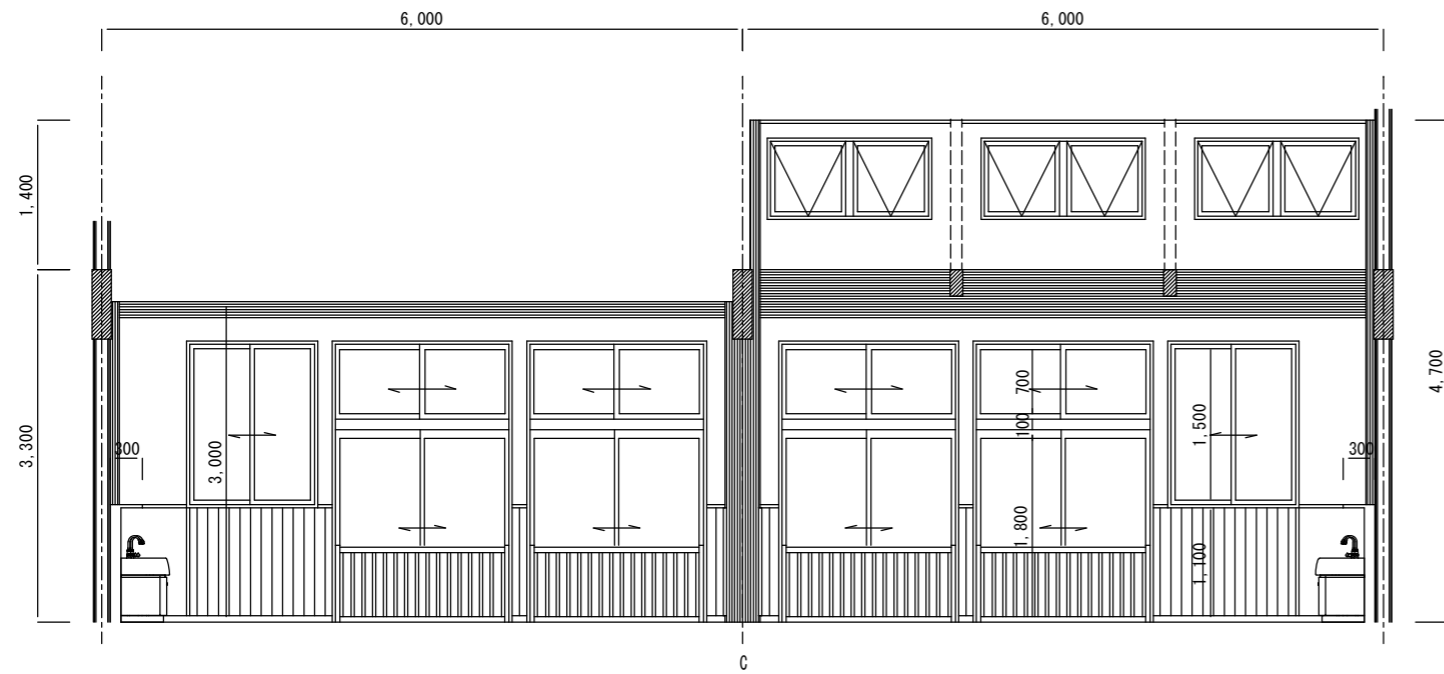
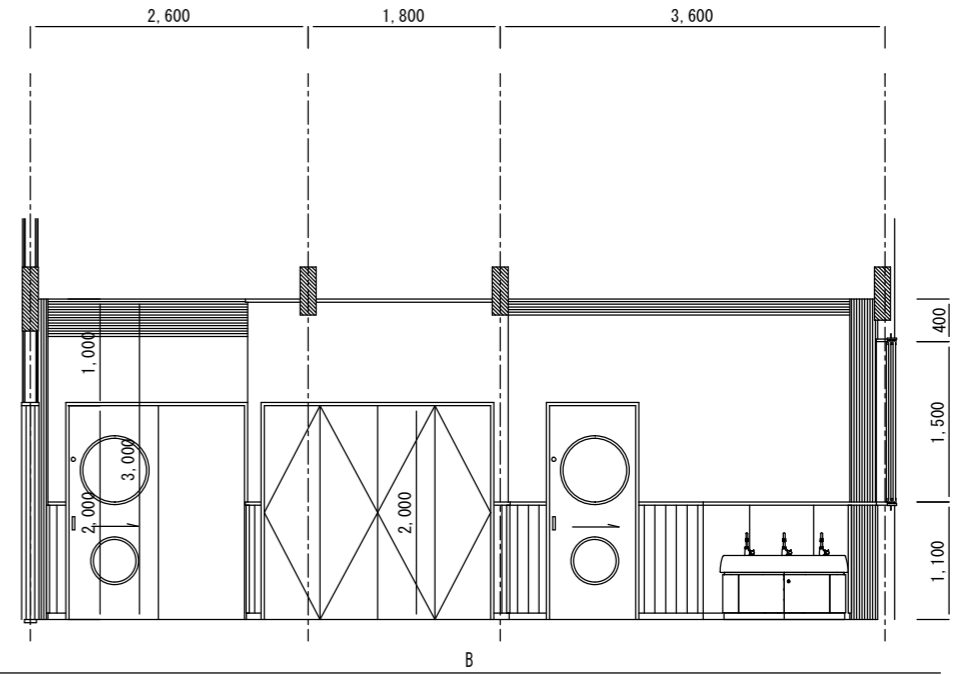
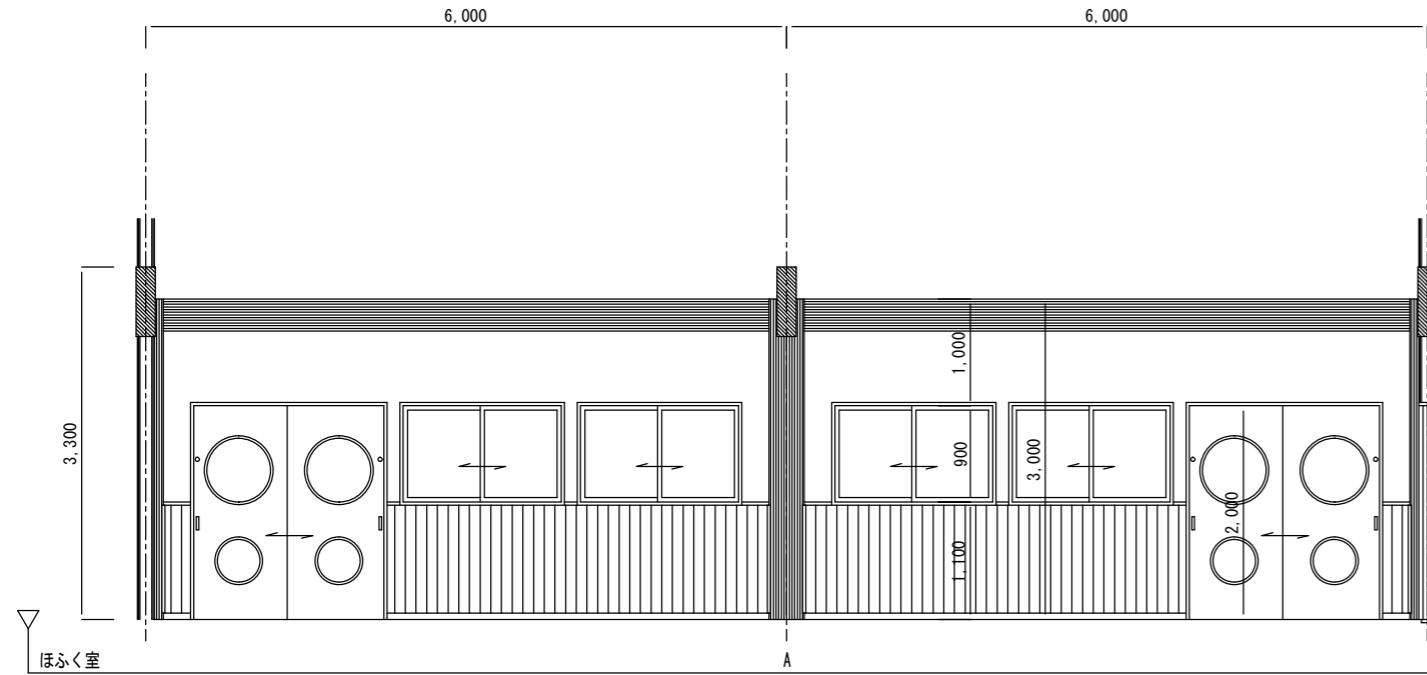
特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷 俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26 . 6 .
	石脇西保育園未満児棟改築工事				展開図 -3	図面番号 A - 25



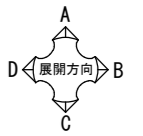
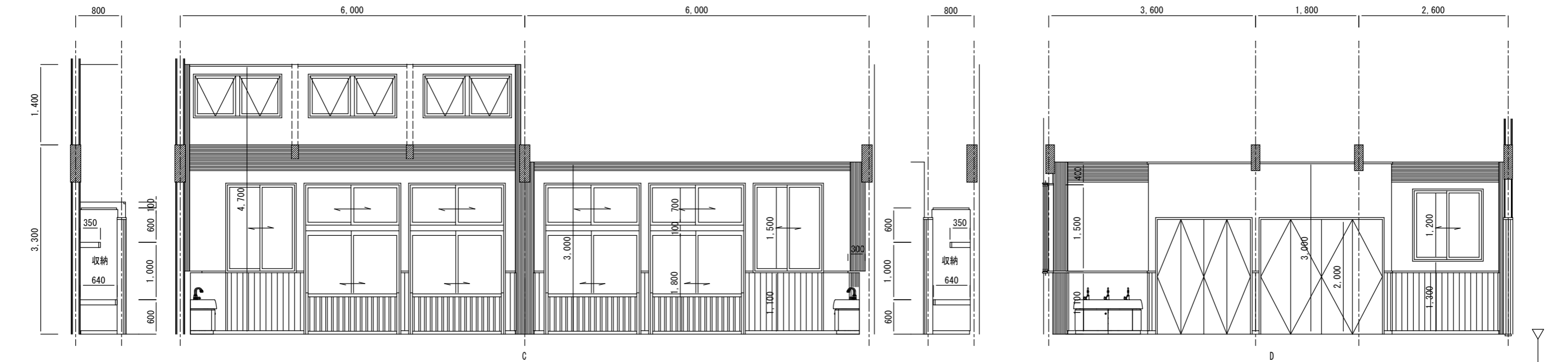
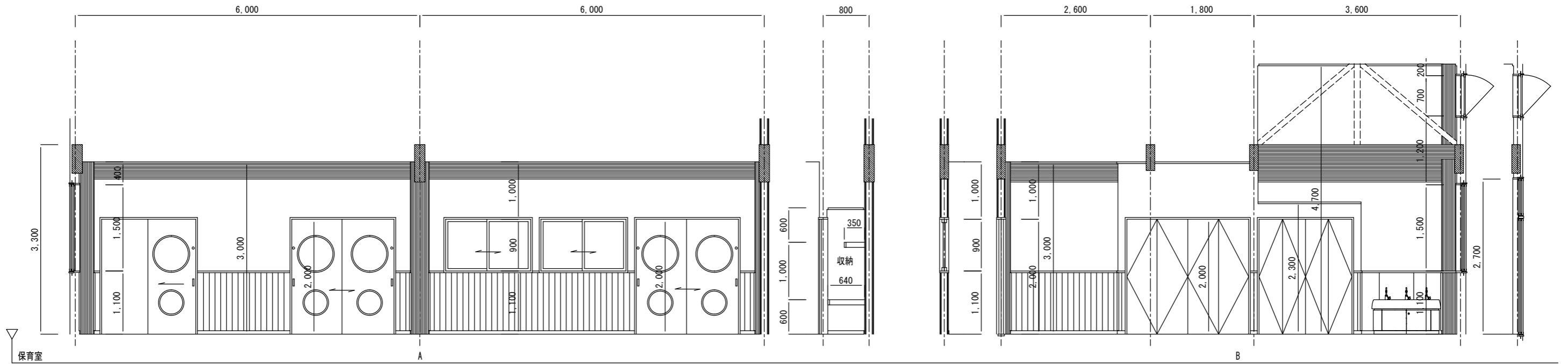
特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184)23-0133(代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				展開図-4	図面番号 A-26



特記・訂正	工事名称	<p>一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133(代)</p>	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				展開図 -5	図面番号 A - 27



特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事	管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)			展開図 -6	図面番号 A - 28



特記・訂正	工事名称	一級建築士事務所 あいば建築設計工房株式会社 管理建築士 一級建築士登録185705号 熊谷俊一 〒015-0872 秋田県由利本荘市瓦谷地30 (0184) 23-0133 (代)	検印	担当	図面名称	製図年月日 H26・6・
	石脇西保育園未満児棟改築工事				展開図 -7	図面番号 A - 29